

漢語話者のための
わかりやすい日本語シリーズ

4

助詞の 使い分け 文例集



財団法人 国際文化フォーラム
財団法人 国際文化交流中心

漢語話者のための
わかりやすい日本語シリーズ④

助詞の 使い分け 文例集

山崎氏の書簡集
山崎氏の書簡集

山崎氏
書簡集
文庫

はしがき

国際文化交流を担う日本の民間財団として 1987 年に設立された国際文化フォーラムは、発足以来一貫して中国の日本語教育をサポートする事業を行ってきました。とりわけ力を注いできたのは中高校における日本語教育でした。日中国交回復 20 周年の 1992 年より 4 年連続で開催した「全中国中高校生日本語弁論大会」や、1996 年より毎夏開催している東北部（内蒙古自治区、吉林省、黒龍江省、遼寧省）の普通中学（中学、高校を含む）の教師を対象とした「中国中高校日本語教師研修会」、そして中国人民教育出版社の中等教育向け日本語教科書編纂への協力、日本語教師への情報提供及びネットワーキングなど、日本語教育の基盤整備をめざしたこれらの事業に、中国側関係者と共同で取り組んできました。

本教材は日本語教師のレベルアップをめざした上記研修会のテキストとして制作したものでありますが、教師が研修会後も座右に置いて、日々の疑問や質問に対処したり、新しい教授法を自分のものにしたりすることを目的として編集されています。日本人と直接話した経験も持たず、研修の機会も教材も少ない中で、何十年も日本語教育に心血を注いできた日本語教師がまだまだ多いのが現状であります。本教材は、中高校のための『日語教学大綱』（中国国家教育部発行）や日本語教科書（中国人民教育出版社発行）を踏まえ、かつ 6 回の研修会に参加した延べ 471 名の中高校の日本語教師と日本語教員からの意見も反映させながら、日本語教科書の教師指導書とともに日本語教師にとって一つの拠所となることをめざしました。5 年におよぶ制作プロジェクトが終了し、この度出版の運びとなったことは大変大きな喜びであります。

本教材が、日本語教師のみならず、日本語を学んでいる漢語話者一般にも参考になれば幸甚であります。最後になりましたが、本教材が完成に漕ぎつけるまで惜しみなく協力の手を差し伸べてくださった多くの日本語教育専門家の方々に、心からの感謝の意を表したいと思います。

2002 年 7 月

財団法人 国際文化フォーラム

シリーズ刊行にあたって

第1回の中高校日本語教師研修会（1996年）では、市販の教材を使用して講義を行いました。実際に研修を行ってみて、中国の中高校の日本語教師が抱える課題を解決するためには、実情に沿った教材を作る必要があると強く感じました。そこで、第2回の研修会に向けてオリジナル教材の開発に取り組み始めました。教材は、研修生からの要望が特に強かった分野、また研修を行ったうえで特に力を入れるべきだとわかった分野にしばって作成し、第2回研修会（1997年）でそれを初めて使用しました。その後、研修生や日本語教育関係者の意見を広く取り入れて、改訂を重ねてきました。そして、本年、「漢語話者のためのわかりやすい日本語シリーズ」として、『発音』『コミュニケーション表現』『類義表現の使い分け』『助詞の使い分け文例集』『発音指導の手引き』の5冊を発行する運びとなりました。

シリーズ④『助詞の使い分け文例集』の前身は、『動詞の整理』（1997年版）です。これは、文例を通して基本動詞と助詞の関係を提示し、学習者の助詞の使い方に関する悩みを解決するための教材です。2001年版から、教材のねらいを明確に示すために、『助詞の使い分け文例集』に改名し、さらに、文例ならびに文例に関する注釈の中文訳を併記しました。

このシリーズの制作は、数年にわたるプロジェクトであり、これまで関わった制作プロジェクトメンバー全員の努力によって支えられています。また、本テキストの制作にあたっては、特に杏林大学の阪田雪子客員教授に多大なご指導をいただきました。同教授をはじめ、知恵と力を惜しみなく貸してくださった多くの方々、編集を担当した国際文化フォーラムの千葉美由紀氏、長江春子氏、中文の編集を補助した張春暉氏に、この場を借りて心から感謝の意を表します。

このシリーズが、「研修会教材」の枠を超えて、日本語教師や日本語学習者の方々に広く読まれることを願っています。シリーズについての忌憚のないご意見、ご指導を賜りますようお願いいたします。

中国中高校日本語教師研修会教材
制作プロジェクトメンバー代表 加納陸人

漢語話者のためのわかりやすい日本語シリーズ 制作プロジェクトメンバー一覧

代表	加納 陸人	文教大学助教授
監修	水谷 修	名古屋外国語大学教授

漢語話者のためのわかりやすい日本語シリーズ④

『助詞の使い分け文例集』（2001 年版、2002 年版）作成メンバー

<u>本田 弘之</u>	杏林大学助教授
飯島ひとみ	杏林大学非常勤講師

『動詞の整理』（1997 年版）作成メンバー

飯島ひとみ	杏林大学非常勤講師
石井 誠	「横浜・児童生徒のための 日本語教育を考える会」メンバー
伊藤 宏美	群馬大学留学生センター非常勤講師
田中 妙子	慶応義塾大学国際センター専任講師
本田 明子	立命館アジア太平洋大学常勤講師
<u>本田 弘之</u>	杏林大学助教授

（敬称略、五十音順、下線はリーダー、所属は 2001 年 7 月現在のもの）

目次

はしがき	iii
シリーズ刊行にあたって	iv
制作プロジェクトメンバー一覧	v
はじめに	x
本テキストの構成と留意点	xiv

あ行	あ	2
	あう (合う)・あわせる／あう (会う・遭う)／あがる・あげる／あきる／あく (開く)・あける (開ける)／あく (空く)／あける (明ける)／あける (開ける)／あずかる／あずける／あそぶ／あたる／あたためる／あたる・あてる／あつまる・あつめる／あびる／あやまる／あらう／あらそう／あらためる／あらわす・あらわれる／ある／あるく／あわせる／あわてる	
	い	11
	いう／いかす／いきる／いく／いじめる／いそぐ／いのる／いる (要る)／いる (居る)／いれる・はいる	
	う	15
	うえる／うかがう／うかぶ／うかる／うけとる／うける／うごかす・うごく／うしなう／うたう／うたがう／うつ／うつす (移す)・うつる／うつす (写す)／うなづく／うばう／うまれる／うる	
	え	21
	えらぶ／える	
	お	22
	おう／おうふくする／おきる・おこす・おこる (起こる)／おく／おくる／おくれる／おこなう／おこる (怒る)／おさめる／おしえる／おす／おそれる／おちる・おとす／おどる／おどろく／おぼえる／おもいだす／おもう／およぐ／おりる (降りる・下る)・おろす (降ろす・下ろす)／おる・おれる／おわる	
か行	か	34
	かう／かえす／かえる (帰る)／かえる (変える・替える)／かわる (変わる・替わる)／かがやく／かかえる・かける (掛ける)／かぎる／かく／かくれる／かける (掛ける)／かける (駆ける)／かける (欠ける)／かこむ／かさねる／かざる／かす／かたづけ／かつ／がっかりする／かぶる／かまう／がまんする／かむ／かよう／かりる／かれる／かわく／かながえる／かんじる／がんばる	

き	45
きえる・けす/きく(利く・効く)/きく(聞く)・きこえる/きづく/きまる・きめる/きる(切る)/きる(着る)	
く	48
くださる/くだる/くばる/くもる/くらす/くらべる/くりかえす/くる/くるしむ/くれる	
け	51
けいけんする/けす	
こ	52
こえる(越える・超える)/こぐ/こたえる/こまる/こむ/こわす・こわれる	
さ行	
さ	56
さがす/さがる・さげる/さく/さけぶ/さける/ささえる/さす(差す)/さす(指す・刺す)/さそう/さます・さめる/さわぐ/さわる	
し	60
しかる/しずむ/しぬ/しまる・しめる/しらせる/しらべる/しる/しんじる	
す	63
すう/すぎる・すごす/すく/すくう/すぐれる/すすむ・すすめる(進める)/すすめる(勤める)/すてる/すべる/すむ(済む)/すむ(住む)/する/すわる	
せ	68
せおう	
そ	69
そだつ・そだてる/そろう	
た行	
た	72
たおす・たおれる/たく/たしかめる/だす・でる/たすかる・たすける/たずねる/たたく/たつ・たてる/たのむ/たべる/だます/たまる・ためる/だまる/たよる/たりる	
ち	79
ちがう	
つ	79
つかう/つかまえる・つかまる/つかれる/つきあう/つく(付く)・つける/つく(着く)/つぐ/つくす/つくる(作る・造る)/つたえる・つたわる/つづく・つづける/つつむ/つとめる(勤める・努める)/つとめる(務める)/つぶす・つぶれる/	

つぶやく／つむ・つもる／つめる／つる／つれる
て..... 88

であう／でかける／できる／てつだう／てらす・てる／でる

と..... 91

とおす・とおる／とかす・とける（溶ける）／とける（解ける）／
とじる／とどく・とどける／とばす・とぶ（飛ぶ）／とぶ（跳
ぶ）／とまる（止まる）・とめる（止める）／とまる（泊まる）・と
める（泊める）／とりかえる／とりだす／とる（取る・執る・採
る・捕る・撮る・盗る）

な行 な..... 98

なおす（直す）・なおる（直す）／なおす（治す）・なおる（治る）／
ながす・ながれる／ながめる／なく（泣く）／なく（鳴く）／なく
す（無くす）・なくなる（無くなる）／なくす（亡くす）・なくなる
（亡くなる）／なぐる／なげる／なまける／ならう／ならす・なる
（鳴る）／ならぶ・ならべる／なる（成る）／なれる

に..... 104

にがす・にげる／にぎる／にる

ぬ..... 106

ぬく／ぬぐ／ぬすむ／ぬれる

ね..... 107

ねがう／ねむる／ねる

の..... 108

のこす・のこる／のせる（乗せる）・のる／のせる（載せる）／の
ぞく／のぞむ／のばす（伸ばす）・のびる（伸びる）／のばす（延
ばす）・のびる（延びる）／のぼる（昇る・登る）／のむ

は行 は..... 114

はいる／はく（穿く・履く）／はく（掃く）／はげます／はこぶ／
はじまる・はじめる／はしる／はたす／はたらく／はなす（話
す）／はなす（放す）／はなれる／はらう／はる／はれる（晴れ
る）／はれる（腫れる）

ひ..... 119

ひえる・ひやす／ひかる／ひきうける／ひく（引く）／ひく（弾
く）／びっくりする／ひっこす／ひらく／ひろう／ひろがる・ひ
ろげる

ふ..... 123

ふえる・ふやす／ふかまる・ふかめる／ふく（吹く）／ふく（拭
く）／ふくむ／ふくめる／ふとる／ふむ／ふる（降る）／ふる（振
る）／ふるえる

	へ	127
	へらす・へる (減る) / へる (経る)	
	ほ	128
	ほす / ほめる	
ま行	ま	130
	まがる・まげる / まく / まける / マスターする / まちがう / まちがえる / まつ / まとめる / まなぶ / まにあう / まもる / まよう / まわす・まわる	
	み	135
	みえる・みる (見る) / みがく / みせる (見せる・診せる) / みつかる・みつける / みる (診る)	
	む	138
	むかう・むける / むかえる / むすぶ	
	め	139
	めだつ	
	も	140
	もうしあげる / もえる・もやす / もちいる / もつ / もとめる / もどる / もらう	
や行	や	144
	やく・やける / やくす / やくだつ・やくだてる / やすむ・やすめる / やせる / やむ・やめる (止める) / やめる (辞める) / やる (遭る) / やる	
	ゆ	147
	ゆるす / ゆれる	
	よ	148
	よこす・よこれる / よびかける / よぶ / よむ / よる / よろこぶ	
わ行	わ	152
	わかる / わかれる (分かれる)・わける / わかれる (別れる) / わすれる / わたす・わたる / わらう	

はじめに

日本語を勉強している人から、「どの助詞を使えばいいのかわからない」「助詞の違いがよくわからない」など、助詞の使い方についての質問をよく受けます。日本語の助詞の使い方を理解するためには、特に動詞文の中で、どのように助詞が選択され使われているのかを知っておかなければなりません。

動詞と「補語」の関係

動詞と助詞の関係を説明する前に、まず動詞と「補語」^(注1)について説明しましょう。

動詞は動作や出来事、状態を表現しますが、実際に文を作る時には何らかの意味を補う言葉を必要とする場合があります。例えば、「教える」という動詞ならば、教える人はだれか、教える相手はだれか、教えることは何か、などの意味を補う言葉、つまり「補語」が必要です。これらの「補語」がないと文を作ることができません。これを文の形にすると、「だれが だれに なにを 教える」となります。「だれが」「だれに」「なにを」が「教える」という動詞の「補語」です。

これら「補語」の中の「が」「に」「を」は助詞です。「が」は「教える」という行為をする主体／主語を示す格助詞^(注2)、「に」は受け手を表す格助詞、「を」は目的語を表す格助詞です。このように日本語の「補語」は「名詞＋格助詞」という形で動詞とつながります。「教える」と同じように「だれが だれに なにを」という形をとる動詞には「与える」「知らせる」「伝える」「預ける」「貸す」「売る」などがあります。ある動詞がどのような「補語」を必要とするかは動詞の表す意味によって決まっています。

では、「遊ぶ」「行く」「通る」という動詞は、それぞれどんな「補語」を必要とするか見てみましょう。

- (1) 公園で遊びました。
- (2) 公園に行きました。

(3) 公園を^を通^をつて、駅まで歩きました。

これら三つの動詞はいずれも「補語」として「場所」を必要としますが、それぞれの「場所」と動詞の関係は異なります。つまり、「遊ぶ」は「何かをする場所」を示さなければなりません。そこで、「で」が必要となります。「行く」は、「移動先の場所」を示す必要があるので、「に」が入ります。「通る」は、「通過して^をいく場所」を示す必要があります。それを表すのが「を」です。

このように、動詞とその「補語」の関係によって、必要な格助詞が決まるのです。したがって、ある動詞とその「補語」の関係が変わると、必要とする格助詞も変わってきます。例えば、「のぼる」を見てみましょう。

(4) 屋根（ ）のぼる。

(5) 坂（ ）のぼる。

(4) と (5) の「のぼる」は、どちらも同じ意味を表しますが、(4) は「のぼった結果、その人が行きつく場所」が「屋根」なので、「屋根にのぼる」となります。一方、(5) では、「のぼるという動作で通過して^をいく場所」が「坂」ですから「坂をのぼる」となります。

複数の意味を表す格助詞

動詞と「補語」の関係によって使用する格助詞が決まることは、上で述べた通りです。一方、一つの助詞が複数の意味を表すことがあります。例えば、「を」を見てみましょう。

(6) 日本語を教える。

(7) 入り口を入る。

(8) 部屋を出る。

(6) ～ (8) で使われている「を」は、すべて意味機能が異なります。(6) では目的語を、(7) では通過する場所を、(8) では離れる場所を表しています。

したがって、助詞の使い方を覚える時は、動詞と「補語」の関係においてどの格助詞が選択されるのかということと、それぞれの助詞の意味をいっしょに覚えるこ

とが必要です。

本テキストでは、中高校の『日語教学大綱』の動詞を中心に取り上げて動詞と「補語」の関係を文例で示しました。また、助詞に複数の意味があるときは、その使い分けも文例と【注】で示しています。文例は、日常生活の具体的な場面で発話する時に、それらの動詞が取りうる「補語」のパターンをできるだけ網羅するよう心がけました。したがって、みなさんがこの教材を通して、初中級の動詞文の基本文型、特に動詞と格助詞の関係とそれらの助詞の使い分けを理解してくだされば幸いです。

(注1) 日本語の「補語」の定義は人によって異なりますが、ここでは文中の意味で理解してください。英語文法や中国語文法の「補語」とも異なります。

(注2) 「格助詞」というのは、その名詞が文中のほかの語とどのような関係にあるかを示す助詞で、「が」「を」「に」「へ」「と」「で」「から」「の」「より」「まで」がそれにあたります。

前言

日语学习者们经常提出“不知道用哪个助词好”“助词的区别不太懂”等问题。要理解日语助词的用法，尤其要对动词句中如何选择、使用助词等，必须予以了解。

动词和〔補語〕的关系

在说明动词和助词的关系之前，先就动词和〔補語〕^(注1)加以说明。

动词表示动作、发生的事情、状态，但实际造句时有时需要加上补充某些意思的词。例如，〔教える〕这一动词，需要补充表示教的人是谁，教的对象是谁，教的内容

是什么等意思的词，也就是说需要〔補語〕。如果没有这些〔補語〕就造不了句子。如把〔教える〕和其〔補語〕的关系体现在句子中，就是〔だれが だれに なにを 教える〕。〔だれが〕〔だれに〕〔なにを〕是〔教える〕这一动词的〔補語〕。

这些〔補語〕中的〔が〕〔に〕〔を〕是助词。〔が〕表示〔教える〕这一行为的主体／主语的格助词^(注2)，〔に〕是表示接受的人的格助词，〔を〕是表示宾语的格助词。如上所述，日语的〔補語〕是以〔名詞＋格助詞〕的形式与动词相连接的。与〔教える〕相同，采用〔だれが だれに なにを〕这一形式造句的动词还有〔与える〕〔知

らせる〕〔伝える〕〔預ける〕〔貸す〕〔売る〕等。一个动词需要什么样的〔補語〕要根据动词所表示的意思来决定。

下面看一看〔遊ぶ〕〔行く〕〔通る〕各动词都分别需要什么样的〔補語〕。

(1) 公園で遊びました。(在公园玩了。)

(2) 公園に行きました。(去公园了。)

(3) 公園をって、駅まで歩きました。

(路经公园, 走到了火车站。)

这三个动词都需要“场所”来做〔補語〕, 而各句中的“场所”与动词的关系有所不同。也就是说, 〔遊ぶ〕必须说明“做某事的场所”, 此时要用〔で〕。〔行く〕必须说明“移动的目的地”, 所以要用〔に〕。〔通る〕必须说明“所通过的场所”, 要用〔を〕来表示。

如上所述, 根据动词和其〔補語〕的关系来决定所用的格助词。所以, 当动词和其〔補語〕的关系发生变化时, 所用的格助词也随之发生变化。请看〔のぼる〕的例子。

(4) 屋根()のぼる。

(5) 坂()のぼる。

(4) 和 (5) 的〔のぼる〕都表示“上”的意思, 因为例句(4)表示的是“上”的结果, 那个人到达的场所是〔屋根〕即“屋顶”, 所以要说〔屋根にのぼる〕。而例句(5)中, 因为“上”这一动作通过的场所是〔坂〕即“坡”, 所以要说〔坂をのぼる〕。

表示多种意思的格助词

如上所述, 使用哪个格助词是根据动词和其〔補語〕的关系来决定的。而有的助词

可以表示多种意思。例如〔を〕:

(6) 日本語を教える。(教日语。)

(7) 入り口を入る。(走进入口处。)

(8) 部屋を出る。(走出房间。)

(6) ~ (8) 中都使用了〔を〕, 但是各句中的〔を〕的意思功能都不一样。(6)中表示宾语, (7)中表示通过的场所, (8)中表示离开的场所。

所以, 记助词的用法时, 必须要记住如何根据动词和〔補語〕的关系选择格助词, 同时, 也要记住各个助词所表示的意思。

在本教材中, 主要选择了初、高中《日语教学大纲》中出现的动词, 以例句的形式说明动词和〔補語〕的关系。一个助词有多种意思的场合, 其使用上的区别也用例句和【注】的形式来表示。关于例句, 编者尽量注意网罗了在日常生活的具体场面中说话时, 动词可以带的〔補語〕的类型。所以, 如果本教材能帮助大家理解和掌握初中级的动词句的基本句型, 特别是动词与格助词的关系以及这些助词在使用上的区别, 编者将感到非常荣幸。

(注1) 日语中的〔補語〕的定义尚存争议, 这里请按文中的意思去理解。此外, 这里的〔補語〕与英语语法以及汉语语法中的“补语”也不同。

(注2) 〔格助詞〕是表示某一名词在句子中与其他词处于什么关系的助词, 〔が〕〔を〕〔に〕〔へ〕〔と〕〔で〕〔から〕〔の〕〔より〕〔まで〕都是格助词。

本テキストの構成と留意点

本テキストでは、主に中国の中学・高校の『日本語教学大綱』に記載されている動詞を使った文例を提示しています。動詞は五十音順に並べています。提示した文例は初中級レベルの日本語文型と語彙を使うよう心掛けました。また、主に日常生活での話し言葉を扱っています。

取り上げた動詞で文を作るために必要な格助詞には下線を引いています。例えば、「食べる」という動詞で文を作る時に必要な格助詞は何かを考えてみましょう。「食べる」という動詞を使って文を作る時、多くの人が「餃子を食べます」「私はりんごを食べました」というような「○○を食べる」という文を作ります。ほかに「だれが」「どこで」「いつ」「何で(道具)」「なぜ」などを表す言葉を使った文を作ることできます。しかし、この時「私は昨日、家で食べました」という文では「単独で完結した文」にはなりません^(註)。つまり、「食べる」という動詞で文を作る時には「なにを」という「補語」が絶対に必要なのです。そこで、「食べる」の項目では、「を」に下線を引いています。

「単独で完結した文」を作るために必要な「補語」が二つ以上ある動詞もあります。例えば、「のせる」という動詞で文を作ると、「机の上に本をのせる」「車に荷物をのせる」のようになります。この場合、「に」と「を」の両方に下線を引いています。このように、下線はその動詞で文を作る時に「絶対必要な格助詞」にだけ引いています。「格助詞」であっても、絶対必要とはいえないものには下線は引いていません。

「は」「も」などの「提題助詞」や「取りたて助詞」は、すべての動詞について使えるので、下線は引いていません。また、名詞と名詞をつなぐ「の」や「と」などの「接続助詞」、文末に付く「か」「よ」などの「終助詞」にも下線は引いていません。また、その動詞が受け身の形で使われているために、使われる格助詞が変化した場合は波線を引きました。

文例の中で、どちらの格助詞を使ってもほとんど意味が変わらない場合は、「学校へ／に行く」のように「／」で示しています。「／」で書かれている格助詞は、日常

会話ではどちらもほとんど同じ意味で使っていますが、ニュアンスが異なる場合があります。例えば、「へ／に」では、「へ」は移動の方向を重視し、「に」は移動の目的地と移動後の所在を重視する、というニュアンスの違いがあります。このような、併記した格助詞のニュアンスについては、【注】で説明しました。

動詞の並べ方と表記の仕方

1. 『日語教学大綱』に記載されている動詞以外に、次のような動詞を追加しました。

(1) 大綱に記載されている動詞に対応する自動詞あるいは他動詞を加えたもの

開ける／表れる／折れる／替える／覚ます／閉まる／倒す／建つ／捕まる／つぶす／照る／溶かす／飛ばす／治す／流す／残す／延びる／冷える／広げる／深まる／減らす／曲げる／役立てる／休める

(2) 漢字の書き分けが大綱では提示されなかった動詞で、その書き分けの漢字を加えたもの

会う／遭う／温める／超える／探す／造る／務める／跳ぶ／執る・採る・捕る・撮る・盗る／亡くす・亡くなる／診せる／診る／辞める

2. 対応する自動詞と他動詞は同じ項目にまとめ、それぞれの後ろに、対応する文例番号を示しました。

例1：あう（合う） 自動詞五段 ①～②

あわせる（合わせる） 他動詞下一段 ③～⑤

- ① 彼と意見が合いました。
- ② 靴の色が洋服とよく合っています。
- ③ 服と靴の色を合わせます。
- ④ バッグの色を洋服に合わせます。
- ⑤ みんなが力を合わせて仕事をしています。

ただし、対応する自動詞と他動詞が読みを五十音順に並べた時に別項目になるものは、先に出現する語のところで両方を取り上げて文例を提示し、あとに出現する語のところは項目だけ表示し、文例の参照項目として、次のように【 】で示しま

した。

例2: はいる (入る) 【→いれる (入れる)】

3. 漢字の書き分けがあっても、同じ読みの場合は、同じ項目にまとめました。

例3: とる (取る・執る・採る・捕る・撮る・盗る)

ただし、同じ読みでも別項目にしている場合があります。これは、同じ項目になっているか、別項目になっているかを数種の国語辞典を調べ、多数を占めるほうに従ったためです。

4. 漢字の書き分けがあり、さらにそれぞれの漢字に対応する自動詞と他動詞がある場合は、同じ項目にまとめました。

例4: あらわす (表す・現す) あらわれる (表れる・現れる)

ただし、自動詞と他動詞で、漢字の書き分けが対応していない場合は、対応するもののみ同じ項目にし、そのほかは別項目にしました。例えば、自動詞「あう」には「合・会・遭」の3種類の漢字がありますが、対応する他動詞「あわせる」の漢字は「合」しかありません。この場合は、次のようにまとめました。

例5: あう (合う) あわせる (合わせる)

あう (会う・遭う)

5. 仮名で表記することが多い語でも、漢字表記がある場合は、() 中でそれらを示しました (例6)。動詞には、いくつかの意味を持ち、その意味の違いによって漢字表記にしたり、仮名表記にしたりするものがあります。いずれの場合も、どの表記を使うことが一般的なのかについて、文例中で示したり、【注】で説明したりしました。

例6: 要る／居る／掛ける／込む／付く／褒める

6. 仮名で表記する動詞で、意味が複数ある場合は、別項目にまとめました。

例7：やる（「(物を) 与える」の意）

やる（「(何かを) する」の意）

7. 文例を自然なものにするために、使役・受け身・可能・「～である」・「～てもらう」などの構文で使われることが多い動詞では、そのような文例を提示しました。受け身や使役の文にすることで、必要な格助詞が変わることがあります。この場合、格助詞の下に波線を引きました。

例8：犬に足をかまれました。

例9：壁に絵が掛けてあります。

8. 中文の中の和文引用は〔 〕で示しました。

なお、以上3～5に述べてきた「仮名や漢字の表記と、その意味の違い」については、はっきりとした基準が決められてはいません。そこで、教科書や辞書によって、あるいは作家や編集者によって、解釈や使い方に少しずつ違いがあります。この教材では「多くの辞書で採用されている解釈」を使用しましたが、これが「絶対に正しい」というわけではありません。

(注) 例えば「あなたは昨日、どこで晩ご飯を食べましたか」という質問の文があれば「私は昨日、家で食べました」という答えの文を作ることができます。しかし、だれもなにも質問していないのに唐突に「私は昨日、家で食べました」という文を作ることとは考えられません。つまり「私は昨日、家で食べました」は、単独で完結した文ではありません。それに対して「私はりんごを食べました」は「単独で完結した文」です。このテキストで「動詞で文を作る」といった時は「単独で完結した文を作る」ことを意味しています。

本教材的构成与注意事项

本教材出示的主要是使用中国的初、高中《日语教学大纲》中所记载的动词的例句。动词是按五十音序排列的。出示的例句也尽量使用了初中级水平的日语句型和词汇。而且,主要涉及的是日常生活中的口语。

在列举的动词所必需的格助词下面画了横线以示其意。比如,让我们看一看使用〔食べる〕这一动词时所需要的格助词是什么。用〔食べる〕这一动词造句时,很多人都会造〔餃子を食べます〕,〔私はリンゴを食べました〕等,〔〇〇を食べる〕这样的句子。此外,还可以用表示〔だれが〕即“谁”,〔どこで〕即“在哪儿”,〔いつ〕即“什么时候”,〔何で(道具)〕即“用什么工具”,〔なぜ〕即“为什么”等词造句。但是,比如〔私は昨日、家で食べました〕即“我昨天在家吃了”这样的句子表达的意思是不完整的^(注)。也就是说,用〔食べる〕这一动词造句时,〔何を〕这一〔補語〕是必需的。所以,在〔食べる〕的项目中,〔を〕下面画了横线。

也有为了造一个完整的句子需要两个以上的〔補語〕的动词。比如,用〔のせる〕这一动词造句时,要造成〔机の上に本をのせる〕即“把书放在桌子上”,〔車に荷物をのせる〕即“把东西装在车上”这样的句子。这种场合,〔に〕和〔を〕两个助词下面都画了横线。如上所述,用动词造句时只在其“绝对必需的格助词”下面画了横线。而即使是格助词,但如果不是“绝对需要的格助词”的场合,下面没有画横线。

〔は〕〔も〕等〔提題助詞〕即“提示话题的助词”以及〔取りたて助詞〕即“特别强调助词”,因为可以用于所有的动词,所以下面没有画横线。另外,连接名词和名词的〔の〕以及〔と〕等〔接続助詞〕、用于句尾的〔か〕〔よ〕等〔終助詞〕下面也没画横线。还有,当一动词因在被动句中使用,所必需的格助词发生变化时,其格助词下面画了波浪线。

例句中,无论用哪一个格助词句子的意思都几乎不变时,像〔学校へ／に行く〕这样用〔／〕表示。用〔／〕表示的格助词,在日常会话中几乎都是按同义使用的,但是,有时二者有着微妙的区别。比如〔へ／に〕的场合,〔へ〕重视的是移动的方向,而〔に〕重视的则是移动的目的地及移动后的所在地。对这种并列出的格助词的微妙区别,用【注】进行了说明。

动词的排列方法与书写方法

1. 除了《日语教学大纲》所记载的动词以外,补充了下列动词。

(1) 补充了和大纲所记载的动词相对应的自动词或他动词。有:

開ける／表れる／折れる／替える／覚ます
／閉まる／倒す／建つ／捕まる／つぶす
／照る／溶かす／飛ばす／治す／流す／残す
／延びる／冷える／広げる／深まる／減らす
／曲げる／役立てる／休める

(2) 汉字需要区分书写的动词,补充了大纲里没有记载的汉字。有:

会う／遭う／温める／超える／探す／造る
／務める／跳ぶ／執る・採る・捕る・撮
る・盗る／亡くす・亡くなる／診せる／診
る／辞める

2. 把相对应的自动词和他动词归纳到同一
项, 在所示动词的后面分别标出了相对应的
例句号码。

例1: あう(合う) 自動詞五段 ①～②

あわせる(合わせる) 他動詞下

一段 ③～⑤

- ① 彼と意見が合いました。
- ② 靴の色が洋服とよく合っています。
- ③ 服と靴の色を合わせます。
- ④ バッグの色を洋服に合わせます。
- ⑤ みんなが力を合わせて仕事をしています。

但是, 当相对应的自动词和他动词的发
音按五十音序排列时应划为不同的项目时,
在先出现的词语处将二者列举出来出示例
句, 在后出现的词语处则仅标明项目, 并用
【 】标出了例句的参照项目。

例2: はいる(入る)【→いれる(入れる)】

3. 用不同的汉字书写, 而读音相同的词, 归
纳到了同一项。

例3: とる(取る・執る・採る・捕る・
撮る・盗る)

但是, 也有的词虽然读音相同却分到不
同项目中。至于应该分在同一项还是应该分
在不同项目中, 本教材采纳了几种国语辞典
中占多数的意见。

4. 汉字需要区分书写, 并且各汉字都有相对
应的自动词或他动词时, 归纳到了同一项。

例4: あらわす(表す・現す) あらわ
れる(表れる・現れる)

汉字需要区分书写的词, 但并不是每个
汉字都有相对应的自动词和他动词的情况,
只把有相对应汉字书写的词归纳到了同一项,
其他词另列项目。例如, 自动词的〔あう〕
有〔合／会／遭〕3种汉字写法, 而对应的
他动词只有用汉字〔合〕书写的〔合わせ
る〕。这种情况, 是按如下方法归纳的。

例5: あう(合う) あわせる(合わせる)

あう(会う・遭う)

5. 经常用假名书写但也可以用汉字书写的
词, 在()中标出了其汉字书写方式
(例6)。也有一个动词有几个意思, 根据其
意思的不同有时写汉字有时写假名的情况。
无论哪种场合, 都在例句或【注】中出示了
最常用的书写方法。

例6: 要る／居る／掛ける／込む／付く
／褒める

6. 用假名书写的动词有几种意思的场合, 归
纳到了不同项目中。

例7: やる(「(物を) 与える」の意)

やる(「(何かを) する」の意)

7. 为了使例句自然, 常以使动、被动、可
能、〔～てある〕、〔～てもらう〕等句型
使用的动词, 出示了该词常用句型的例句。
所以, 在这些句型中, 有时动词所必需的格
助词会发生变化。这种情况下, 在格助词下
面画了波浪线。

例8: 犬に足をかまれました。

例9: 壁に絵が掛けてあります。

8. 中文中的日语引用部分用〔 〕表示。

另外, 如前文 3 ~ 5 所述, 关于用假名还是用汉字书写以及各书写方式所表达的意思有何差异, 没有明确的基准。因此有由于教材及辞典或者作家及编者的不同, 在解释及使用方法上稍有区别的情况。本教材采纳了“多数辞典中的解释”, 但这并不意味着这是“绝对正确”的解释。

(注) 例如, 如果有人问〔あなたは昨日、どこで晩ご飯を食べましたか〕即“你昨天在

哪儿吃的晚饭”的情况, 你可以用〔私は昨日、家で食べました〕即“我昨天在家吃的”来回答。但是, 在谁也没问你什么的情况下, 你不可能突然说出一句〔私は昨日、家で食べました〕。也就是说, 〔私は昨日、家で食べました〕, 不能作为一个完整的句子单独使用。与此相比, 〔私はリンゴを食べました〕即“我吃苹果了”则是一个“可以单独使用的完整句”。本教材中所说的〔動詞で文を作る〕即“用动词造句”, 意味着造“可以单独使用的完整句”。

あ
い
う
え
お

あ行

あ・い・う・え・お

あ

あう (合う) 自動詞五段 ①②

あわせる (合わせる) 他動詞下一段 ③～⑥

- ① 彼と意見があいました。
 ② 靴の色が洋服とよくあっています。
 ③ 靴の色を服とあわせませう。
 ④ バッグの色を洋服にあわせませう。
 ⑤ みんなが力あわせて仕事をしています。
 ⑥ 全員で声あわせて歌いましょう。

①和他的意见达成了一致。②鞋的颜色和衣服的颜色很协调。③搭配好鞋和衣服的颜色。④使提包的颜色能搭配上衣服的颜色。⑤大家齐心协力地工作。⑥请大家齐声唱。

【注1】例③的〔AをBと合わせる〕表示A和B的关系是对等的,但是,例④的〔AをBに合わせる〕则表示B为主A为从的关系。再如例⑤的〔AがBを合わせる〕的A是表示复数的名词,表达的是该名词的全体使B一致的样子。例⑥的〔全員で〕的〔で〕和〔歌う〕相呼应。

あう (会う・遭う) 自動詞五段

- ⑦ 先生にあって、お願いしてみます。
 ⑧ 明日の3時にホテルで山本さんとあう予定です。
 ⑨ 喫茶店で友達とあいました。
 ⑩ 東京駅で友達と／あにいました。
 ⑪ 偶然、電車の中で昔の友達にあいました。
 ⑫ 学校から帰る途中で交通事故にあいました。
 ⑬ ホテルで盗難にあいました。

⑦去见老师求求看。⑧预定明天3点在饭店和山本见面。⑨在茶馆和朋友见了面。⑩在东京站和朋友见了面。⑪在电车里偶然见到了以前的朋友。⑫在从学校回家的路上遇到了交通事故。⑬在宾馆里被偷了。

【注2】〔AがBに会う〕意思是A移动到B所在的地方见面。也就是说两者的关系是〔A→B〕。〔AがBと会う〕意思是双方都移动到某一场所见面,也就是说两者的关系是〔A↔B〕。偶然碰见时多用〔に会う〕。〔遭う〕即“遭遇/遇到”一定要用〔に〕。

あがる (上がる) 自動詞五段 ⑭～⑯

あげる (上げる) 他動詞下一段 ⑰～⑲

- ⑭ 頑張^{がんば}って勉強^{べんきょう}したので、数学^{すうがく}の成績^{せいせき}が^あ上がりました。
- ⑮ 解熱^{げねつ}剤^{ざい}を飲^のんだのに、夜^{よる}になってさらに熱^{ねつ}が^あ上がりました。
- ⑯ 大学^{だいがく}進学^{しんがく}率が^あ昨^{きの}年の40パーセントから今^{ことし}年は45パーセントにまで^あ上がりました。
- ⑰ 頑張^{がんば}って勉強^{べんきょう}して、数学^{すうがく}の成績^{せいせき}を^あ上げました。
- ⑱ オープン^{オープン}の温度^{おんど}を^あ170度から200度^どに^あ上げました。
- ⑲ 日本^{にほん}銀行^{ぎんこう}は、公定^{こうてい}歩合^{ふあい}を^あ2パーセントから2.5パーセント^{セント}まで^あ上げました。

⑭ 因为努力学习了,所以数学的成绩上去了。⑮ 药已经吃了,但到了夜里却烧得更厉害了。⑯ 今年的大学升学率从去年的40%上升到45%。⑰ 努力学习,把数学的成绩提上来了。⑱ 把烤箱的温度从170度提高到200度。⑲ 日本银行将法定贴现率从2%提高到2.5%。

【注3】〔AからBに上げる／上げる〕和〔AからBまで上げる／上がる〕的意思基本相同,但是,当强调B所表示的数字时,多用〔まで〕(例⑯、⑲)。

あきる (飽きる) 自動詞上一段

- ⑳ テレビゲーム^{テレビゲーム}に^あ飽きて、外^{そと}に遊び^{あそ}びに行きました。
- ㉑ 病院^{びょういん}でじっと寝^ねているのに^あ飽きました。
- ㉒ 毎日^{まいにち}何もしないで家^{いえ}でごろごろしているの^あにも飽きました。

㉑ 电视游戏玩腻了,就到外面去玩了。㉒ 在医院一动不动地躺着,都躺腻了。㉓ 每天什么都不做,在家无所事事,都呆腻了。

あく (開く) 自動詞五段 ㉓～㉖

あける (開ける) 他動詞下一段 ㉗～㉙

㉓ 風で窓が開きました。

㉔ この部屋のドアはこの鍵で開きます。

㉕ 新世界デパートは毎朝9時に開きます。

㉖ 人が通るたびに、自動ドアが開いたり閉まったりしています。

㉗ 窓を開けてください。

㉘ 呪文で秘密の扉を開けます。

㉙ 私は毎朝9時に店を開けます。

㉙ 靴下に穴があいています。

㉓ 因为刮风窗户开了。㉔ 这个房间的
的门用这把钥匙打开。㉕ 新世界百
货商店每天早上9点开门。㉖ 一有
人进出自动门就一开一关的。㉗ 请
打开窗户。㉘ 用咒语打开秘密的门。
㉙ 我每天早上9点开店。㉙ 袜子开
了一个洞。

あく (空く) 自動詞五段

㉑ 隣の席が空きました。

㉒ 空いている席を探しましょう。

㉓ この席は空いていますか。

㉑ 旁边的座位空了。㉒ 找个空座吧。
㉓ 这个座位空着吗?

あける (明ける) 自動詞下一段

㉔ もうすぐ夜が明けます。

㉕ 年が明けました。

㉔ 天快要亮了。㉕ 新的一年开始了。

あける (開ける)

【→あく (開く)】

あ

あずかる (預かる) 他動詞五段

- ③⑥ 本田さんからこの書類^{しよるい}を預^{あず}かりました。
 ③⑦ 旅行^{りょこう}に行く友達^{ともだち}から部屋^{へや}の鍵^{かぎ}を預^{あず}かりました。

③⑥ 本田让我保存这份资料。③⑦ 去旅行的朋友让我保存房间的钥匙。

あずける (預ける) 他動詞下一段

- ③⑧ 飛行機^{ひこうき}に乗る前^{のまえ}に大きな荷物^{おおもつ}を預^{あず}けます。
 ③⑨ コートをフロント^{あず}に預^{あず}けました。
 ④⑩ 子供^{こども}を保育園^{ほいくえん}に預^{あず}けてから出勤^{しゅつぎん}します。
 ④⑪ お金^{かね}を銀行^{ぎんこう}に／へ預^{あず}けました。

③⑧ 登机之前寄存大件行李。③⑨ 把大衣寄存在服务台。④⑩ 把孩子交给托儿所然后去上班。④⑪ 把钱存进了银行。

【注4】基本上用〔AをBに預ける〕的形式,但是,有时也说〔AをBへ預ける〕。意思基本相同。

あそぶ (遊ぶ) 自動詞五段

- ④⑫ 今の小学生^{いま しょうがくせい}は友達^{ともだち}と遊ぶ^{あそ}ことが少^{すく}ないです。
 ④⑬ 公園^{こうえん}で子供^{こども}が遊ぶ^{あそ}んでいます。

④⑫ 现在的小学生和和朋友玩的时候很少。④⑬ 孩子们正在公园玩儿。

あたえる (与える) 他動詞下一段

- ④④ 彼女にもう一度チャンスを与えてください。
 ④⑤ 動物園では、動物に餌を勝手に与えてはいけません。
 ④⑥ 子供にはあまりお金を与えないほうがいいです。

④④请再给她一次机会。④⑤在动物园，不许随便给动物东西吃。④⑥不多给孩子钱比较好。

あたためる (暖める・温める) 他動詞下一段

- ④⑦ 寒い日は、ストーブで部屋を暖めます。
 ④⑧ 電子レンジで冷めたスープを温めました。

④⑦冷天用炉子暖房间。④⑧用微波炉把凉汤热了一下。

あたる (当たる) 自動詞五段 ④⑨～⑤④

あてる (当てる) 他動詞下一段 ⑤⑤⑤⑥

- ④⑨ 矢が的に当りました。
 ⑤⑩ 飛んできたボールが顔に当りました。
 ⑤⑪ クイズの答えが当りました。
 ⑤⑫ 私の予想が当たって、大連チームが優勝しました。
 ⑤⑬ 抽選で自転車が当たるそうです。
 ⑤⑭ 宝くじで1,000万円当りました。
 ⑤⑮ 彼はすべての矢を的に当てました。
 ⑤⑯ 私は彼のなまりから出身地を当てました。

④⑨箭射中了靶子。⑤⑩飞来的球打到了脸上。⑤⑪谜语的答案答对了。⑤⑫我猜中了，大连队果然拿了冠军。⑤⑬听说抽签能中自行车。⑤⑭买彩票中了1,000万日元。⑤⑮他所有的箭都射中靶子了。⑤⑯我听他的口音猜中了他的出身地。

【注5】例⑤⑬的〔宝くじで1,000万円当りました〕是〔宝くじで1,000万円が当りました〕的〔が〕被省略了。当说中了金钱时〔が〕常被省略。

あつまる (集まる) 自動詞五段 ⑤7⑤8

あつめる (集める) 他動詞下一段 ⑤9⑥0

⑤7 被災地^{ひさいち}に義捐金^{ぎえんきん}がたくさん集^{あつ}まりました。

⑤8 学生^{がくせい}が体育館^{たいいくかん}に集^{あつ}まっています。

⑤9 私は切手^{きつて}を集^{あつ}めています。

⑥0 先生^{せんせい}は生徒^{せいと}を体育館^{たいいくかん}に集^{あつ}めました。

⑤7 给灾区的捐款集了很多。⑤8 学生都在体育馆集合。⑤9 我在集邮。⑥0 老师把学生招集到了体育馆。

あてる (当てる)

【→あたる (当たる)】

あびる (浴びる) 他動詞上一段

⑥1 象^{ぞう}は鼻^{はな}で水^{みず}を浴^あびます。

⑥2 私は毎朝^{まいあさ}シャワーを浴^あびます。

⑥3 彼の演説^{かれ えんぜつ}は聴衆^{ちやうしやう}から大喝采^{だいかつさい}を浴^あびました。

⑥4 植物^{しょくぶつ}は太陽^{たいよう}の光^{ひかり}を浴^あびて育^{そだ}ちます。

⑥1 象用鼻子泼水洗澡。⑥2 我每天早上洗淋浴。⑥3 他的演说博得了听众的盛大喝彩。⑥4 植物沐浴着阳光生长。

あやまる (謝る) 他動詞五段

⑥5 兄^{あに}に「ごめんなさい」と謝^{あやま}りました。

⑥6 先生^{せんせい}に無断^{むだん}で欠席^{けつせき}したことを謝^{あやま}りました。

⑥5 跟哥哥道歉说了声“对不起”。⑥6 向老师检讨了无故旷课。⑥7 跟朋友道歉说了句“我说了谎话,对不起”。

⑥7 友人に「嘘をついてごめんなさい」と謝りました。

⑥8 既然这么向你道歉,就原谅他吧。

⑥8 あんなに謝っているんだから、許してやりなさい。

あらう (洗う) 他動詞五段

⑥9 私は毎朝髪を洗います。

⑥9 我每天早上洗头。⑦0 吃饭前要用香皂洗手。⑦1 用洗衣机洗毛巾和床单。

⑦0 食事の前は石けんで手を洗いなさい。

⑦1 洗濯機でタオルやシーツを洗います。

あらそう (争う) 他動詞五段

⑦2 中国チームが日本チームと優勝を争っています。

⑦2 中国队在和日本队争冠军。⑦3 兄弟姐妹之间不想争父母的遗产。⑦4 铃一响,孩子们就争着跑向了运动场。

⑦3 兄弟で親の遺産を争いたくありません。

⑦4 ベルが鳴ると、子供たちは先を争って運動場に飛び出しました。

あらためる (改める) 他動詞下一段

⑦5 これからは悪い習慣を改めます。

⑦5 从今以后改掉坏习惯。⑦6 公共汽车公司将票价从200日元改成了300日元。

⑦6 バス会社は運賃を200円から300円に改めました。

あらわす (表す・現す) 他動詞五段 ⑦⑦～⑧①

あらわれる (表れる・現れる) 自動詞下一段 ⑧②～⑧⑥

- ⑦⑦ この絵は作者の悲しみを表しています。
 ⑦⑧ この単語は「おもしろい」という意味を表します。
 ⑦⑨ 彼は若い頃から頭角を現していました。
 ⑧② 歌手がコンサート会場に姿を現しました。
 ⑧③ スパイはどんな時も正体を現してはいけません。
 ⑧④ この絵には作者の悲しみが表れています。
 ⑧⑤ この論文に彼の思想がよく表れています。
 ⑧⑥ じきに薬の効果が現れるでしょう。
 ⑧⑦ 歌手がコンサート会場に現れました。
 ⑧⑧ 雲の間から太陽が現れました。

⑦⑦ 这幅画表现了作者的悲哀。⑦⑧ 这个单词表示“有趣”的意思。⑦⑨ 他年轻时就初露头角。⑧② 歌手在音乐会会场露面了。⑧③ 间谍任何时候都不能暴露真实的身份。⑧④ 这幅画里流露着作者的悲哀。⑧⑤ 他的思想在这篇论文里表达得非常充分。⑧⑥ 药很快就会见效吧。⑧⑦ 歌手在音乐会会场露面了。⑧⑧ 太阳从云间露出来了。

【注6】例⑦⑨的〔頭角を現す〕即“露出头角”是习惯说法,意思是才能等比周围的人明显高出一筹。

ある 自動詞五段

- ⑧⑦ 机の上に本があります。
 ⑧⑧ 本は机の上にあります。
 ⑧⑨ 中山公園には噴水があります。
 ⑧⑩ 陳さんから電話がありました。
 ⑧⑪ あの人には音楽の才能があります。
 ⑧⑫ 私には勝つ自信がありません。
 ⑧⑬ 銀行に預金が300万円あります。
 ⑧⑭ この荷物は重さが5キロあります。
 ⑧⑮ 昨夜、東京で地震がありました。
 ⑧⑯ 明日、講堂で新入生の歓迎会があります。

⑧⑦ 桌子上有书。⑧⑧ 书在桌子上。⑧⑨ 中山公园里有喷泉。⑧⑩ 陈先生来电话了。⑧⑪ 那个人有音乐才能。⑧⑫ 我没有赢的信心。⑧⑬ 银行里有300万日元存款。⑧⑭ 这个行李的重量有5公斤。⑧⑮ 昨晚,东京发生地震了。⑧⑯ 明天,在礼堂有新生欢迎会。⑧⑰ 饭岛老师很受学生欢迎。

【注7】例⑧⑰的〔人気がある〕即“受欢迎”是习惯用法。

⑨⑦ 飯島先生は学生に人気があります。

あるく (歩く) 自動詞五段

⑨⑧ 危ないから、歩道を歩いてください。

⑨⑨ 駅からデパートまで歩きました。

⑩⑩ 天気がいいので、バスに乗らずに歩いて行きました。

⑨⑧ 因为危险, 请走人行道。⑨⑨ 从火车站走到了百货商店。⑩⑩ 因为天气好, 没坐公共汽车, 走着去的。

あわせる (合わせる)

【→あう (合う)】

あわてる (慌てる) 自動詞下一段

⑩⑪ 試験の前に慌てるのは、勉強していないからです。

⑩⑫ 実習の前日になって準備不足で慌てる人がいます。

⑩⑬ 慌ててけがをしないよう、十分気をつけてください。

⑩⑭ 地震が起きても、慌てずに落ち着いて行動してください。

⑩⑪ 考试前发慌是因为没好好学习。
⑩⑫ 到了实习前一天还有因准备不充分而发慌的人。⑩⑬ 别因慌忙而受伤, 多注意点儿。⑩⑭ 即使发生地震, 也别慌张, 要沉着地行动。

い

いう (言う) 他動詞五段

- ① 校長先生に自分の意見を言いました。
 ② この研修会の感想を言ってください。
 ③ 田中さんに「ごめんなさい」と言いました。
 ④ 職員室に入る時は「失礼します」と言いましょう。
 ⑤ 21世紀はアジア太平洋の時代だと言われています。
 ⑥ 私は山本といます。
 ⑦ 「親孝行」とは「親を大事にする」ということです。

①跟校长说了自己的意见。②请谈一下这次研修会的感想。③向田中先生说了句“对不起”。④进教研室时请说“对不起，打搅一下”。⑤人们说21世纪是亚太的时代。⑥我叫山本。⑦“孝敬父母”就是“爱戴父母”。

【注8】〔～と言う〕的〔と〕用于引用所说的内容。另外，如例⑦用〔～ということ〕以及〔～という者〕〔～という意味〕的形式时，也就是说不是直接发言时，不写汉字而用平假名写。

いかす (生かす) 他動詞五段

- ⑧ 料理するまで釣った魚を生かしておきます。
 ⑨ 鮮度を保つため、魚を生かしたまま運びます。
 ⑩ 勉強したことを生かして働いています。
 ⑪ 過去の経験を生かすことができました。

⑧让钓的鱼一直活到烹调前。⑨为了保持鲜度，运送活鱼。⑩把学过的东西运用在工作中。⑪把过去的经验发挥到工作中了。

【注9】如例⑧、⑨那样按〔生かす〕的原意“养活”使用的场合很少。几乎都是如例⑩、⑪那样，按〔活用する〕即“有效利用”的意思使用。按此意使用时有时也写成〔活かす〕。

いきる (生きる) 自動詞上一段

⑫ この亀は 100 年以上も生きているそうです。

⑬ 人はお金のためだけに生きるのではありません。

⑭ 人間は一人では生きられません。

⑮ この小説には作者の体験が生きています。

⑫听说这只乌龟活了 100 多年了。

⑬人并不仅仅是为了金钱活着。⑭人一个人是生存不下去的。⑮在这篇小说里作者的经历得到了生动的体现。

いく (行く) 自動詞五段

⑯ 毎日 8 時に学校に／へ行きます。

⑰ 父はバスで会社／へ行きます。

⑱ 日曜日に黄さんと新宿に／へ映画を見に行きます。

⑲ この工事はすべてが順調に行って、予定より早く完成しました。

⑳ 今度の仕事はなかなかうまく行きません。

⑯每天早上 8 点去学校。⑰父亲坐公共汽车去公司上班。⑱星期天和小黄去新宿看电影。⑲这个工程的一切都进展得非常顺利,提前完成了预定的工期。⑳这次的工作进展得很艰难。

【注 10】〔行く〕除了表示“从近处向远处移动”的意思以外,也有〔できる〕即“能”的意思(例⑲、⑳)。

いじめる 他動詞下一段

㉑ 生き物をいじめてはいけません。

㉒ 兄はいつも私をいじめます。

㉓ 小学生のころ、近所の子供によくいじめられました。

㉑不许虐待动物。㉒哥哥经常欺负我。㉓小学生的时候常常挨邻居小朋友的欺负。

いそぐ (急ぐ) 自動詞五段

- ②④ 遅れ^{おく}そうですから、少し急ぎ^{すこゝいそ}ましょう。
 ②⑤ 急い^{いそ}で来て^きください。
 ②⑥ 遅刻^{ちこく}しそうだったので、急い^{いそ}で行^いきました。
 ②⑦ 急い^{いそ}で食事^{しょくじ}をする^すのは身体^{からだ}に悪^{わる}いです。

②④ 恐怕要迟到, 咱们快点儿吧。②⑤ 请赶快。②⑥ 因为要迟到了, 就急急忙忙地赶去了。②⑦ 急急忙忙地吃饭对身体不好。

【注 11】「急ぐ」多以「急いで+動詞」的形式, 做为动词的修饰语使用, 用法相当于副词 (例②⑤~②⑦)。

いのる (祈る) 他動詞五段

- ②⑧ お寺^{てら}で仕事^{しごと}の成功^{せいこう}を祈^{いの}りました。
 ②⑨ 神様^{かみさま}に家族^{かぞく}の健康^{けんこう}を祈^{いの}ります。
 ③⑩ 私は「大学^{だいがく}に合格^{ごうかく}しますように」と祈^{いの}りました。
 ③⑪ 父^{ちち}の病氣^{びょうき}が早^{はや}く治^{なお}るように祈^{いの}りました。

②⑧ 在寺院祈祷了事业成功。②⑨ 向神祈祷家人的健康。③⑩ 我祈祷: “但愿能考上大学”。③⑪ 我祈祷父亲的病能早日痊愈。

【注 12】「～を祈る」的「～」处多用「～すること」「～であること」。如: 「成功すること」「合格すること」「健康であること」等名词。「～と祈る」在引用祈祷的内容时使用。「～に祈る」一般表示祈祷的对象(神或佛等)。但例③⑪表示的是祈祷的内容, 此用法是「早く治るようにと祈りました」的「(と)」被省略了。

いる (要る) 自動詞五段

- ③② 今月^{こんげつ}は車^{くるま}を^か買う^{かう}ので、お金^{かね}が^いります。
 ③③ パソコン^{パソコン}を修理^{しゅうり}する^すのに、お金^{かね}が^いります。
 ③④ 留学^{りゅうがく}する^すために、お金^{かね}が^いるので、貯金^{ちよきん}を^しています。
 ③⑤ これは^すいら^いないから、捨^すてて^てください。
 ③⑥ 日本語^{にほんご}が上達^{じやうたつ}する^すためには、努力^{どりよく}が^いります。

③② 因为这个月买车, 需要钱。③③ 修电脑需要钱。③④ 因为留学需要钱, 现在正在攒钱。③⑤ 这个不要了, 请扔掉。③⑥ 学好日语需要努力。

いる (居る) 自動詞上一段

- ③⑦ 昨日はずっと家にいました。
 ③⑧ 木の上に鳥がいます。
 ③⑨ 李さんには息子がいます。
 ④⑩ 宇宙人は本当にいるかもしれません。

③⑦ 昨天一直在家。③⑧ 树上有鸟。③⑨ 老李有儿子。④⑩ 宇宙人也许真的存在。

いれる (入れる) 他動詞下一段 ④①～④⑥

はいる (入る) 自動詞五段 ④⑦～④⑧

- ④① かばんに教科書を入れます。
 ④② コーヒーに砂糖を何杯入れますか。
 ④③ 車は駐車場に入れてあります。
 ④④ 李さんは息子を卓球クラブに入れました。
 ④⑤ 水曜日の午後に会議の予定を入れました。
 ④⑥ 機械のスイッチを入れてください。
 ④⑦ 教室に入ってください。
 ④⑧ 鍵を忘れたので、窓から部屋に入りました。
 ④⑨ 窓から風が入って、涼しいです。
 ④⑩ 私のかばんは大きいから、本がたくさん入ります。
 ④⑪ 突風が吹いて、目にごみが入りました。
 ④⑫ 大学に入って、経済学を勉強したいです。
 ④⑬ 私は毎日お風呂に入ります。
 ④⑭ 李さんの息子は卓球クラブに入りました。
 ④⑮ 新聞社に速報が入りました。
 ④⑯ 水曜日の午後に会議の予定が入っています。

④① 把教科书放进书包里。④② 往咖啡里放几勺糖? ④③ 车停在停车场了。④④ 老李让儿子参加了乒乓球俱乐部。④⑤ 把会议的预定时间安排在星期三下午了。④⑥ 请打开机器的开关。④⑦ 请进教室。④⑧ 因为忘了带钥匙, 从窗户进的屋。④⑨ 风从窗户吹进来, 很凉快。④⑩ 我的书包大, 所以能放很多书。④⑪ 突然刮起了暴风, 眼睛里进灰尘了。④⑫ 想进大学学经济学。④⑬ 我每天都洗澡。④⑭ 老李的儿子加入了乒乓球俱乐部。④⑮ 快讯传到了报社。④⑯ 星期三下午有会议安排。④⑰ 一进10月就慢慢变冷了。④⑱ 开关开着, 机器却不动。

【注13】例④⑥的〔(～の) スイッチを入れる〕即“打开开关”是习惯说法。这时不说〔機械にスイッチを入れる〕。此外也用〔(～の) スイッチをつける〕的说法。

- ⑤7 10月に入るとだんだん寒くなります。
 ⑤8 スイッチが入っているのに、機械が動きません。

う

うえる (植える) 他動詞下一段

- ① 植樹祭で校庭にライラックの苗木を植えました。
 ② 川の両岸には桜の木が植えてあります。

① 植树节时在校园栽上了紫丁香树苗。② 河两岸栽着很多樱花树。

うかがう (伺う) 他動詞五段

- ③ 李さんのご意見を伺いましょう。
 ④ 張さんから話を伺いました。
 ⑤ 先生から来週試験があると伺いました。
 ⑥ 先生にわからないところを伺いました。

③ 听听老李的意见吧。④ 从老张那儿听到了这件事儿。⑤ 从老师那儿听到了下星期要考试的事情。⑥ 向老师请教了不懂的地方。

【注14】〔伺う〕是〔聞く〕的谦语, 和〔聞く〕一样有“听”和“问”两个意思。〔～を伺う〕在“听”时和“问”时都可以使用。〔～と伺う〕在引用听到的内容时使用。〔(人)から伺う〕在“听”时, 〔(人)に伺う〕在“问”时使用。另外, 〔伺う〕在使用时多用平假名写成〔うかがう〕。

うかぶ (浮かぶ) 自動詞五段

- ⑦ 岸^{きし}辺^べにボートが浮^うかんでいます。
 ⑧ 彼女^{かのじょ}の目^めに涙^{なみだ}が浮^うかびました。
 ⑨ いい考^{かん}えが浮^うかびません。
 ⑩ 手紙^{てがみ}を読^よむと、母^{はは}の姿^{すがた}が目^めに浮^うかんできます。

⑦河邊漂浮着一只小船。⑧她的眼里含着泪花。⑨想不出好点子。⑩一读信母亲的身影就浮现在眼前。

うかる (受かる) 自動詞五段

- ⑪ 田中^{たなか}さんは早稲田大学^{わせだいがく}に受^うかりました。

⑪田中考上了早稻田大学。

【注15】〔受かる〕是〔受ける〕的可能动词。几乎所有场合使用的都是〔試験などに合格する〕即“考试等合格”的意思(参照【受ける】17页)。

うけとる (受け取る) 他動詞五段

- ⑫ 田中^{たなか}さんから手紙^{てがみ}を受^うけ取りました。
 ⑬ あなたあての荷物^{にもつ}を預^{あず}かっていますので、受^うけ取り
 に来て^きください。
 ⑭ フロントで朝食券^{ちようしよくけん}を受^うけ取^とってください。

⑫收到了田中寄来的信。⑬我保管着寄给你的东西,请来领取。⑭请到服务台领早餐券。

【注16】〔受け取る〕多用来表示“东西”到了自己所在的地方。与此相比〔受ける〕多用于“动的速度快的东西(球等)”或者“抽象的事物(提问、招待等)”的场合(参照【受ける】17页)。

うける (受ける) 他動詞下一段

- ⑮ ゴールキーパーは両手でボールを受けました。
 ⑯ 発表のあとで、みなさんの質問を受けます。
 ⑰ 中村さんからパーティーの招待を受けました。
 ⑱ 日本の文化は中国から大きな影響を受けました。
 ⑲ 来年、大学の入学試験を受けます。

⑮ 守門員用双手接住了球。⑯ 发表结束后接受大家的提问。⑰ 接到了中村先生的宴会邀请。⑱ 日本文化受到了中国文化的很大影响。⑲ 明年参加高考。

【注 17】〔受かる〕和〔受ける〕不是自动词和他动词的关系(参照【受かる】16 页)。〔受ける〕表示行为以及动作本身,〔受かる〕是表示〔受ける〕的结果即“合格了”的动词。但是,〔受ける〕也有作为自动词用的用法,如:〔その話は聴衆に多いに受けた〕即“那个话题使听众非常感兴趣”,初级阶段没有教的必要。

うごかす (動かす) 他動詞五段 ⑳～㉔

うごく (動く) 自動詞五段 ㉕～㉙

- ⑳ 机を窓ぎわに／へ動かします。
 ㉑ 医者は「痛いかどうか、ちょっと腕を動かしてみてください」と言いました。
 ㉒ 張先生のスピーチは多くの人の心を動かしました。
 ㉓ シャッターを押す時に、子供が動いてしまいました。
 ㉔ 寝ているパンダが少し動きました。
 ㉕ 事故のため、電車が動いていません。
 ㉖ 船が西から東へゆっくり動いて行きます。

㉑ 把桌子挪到窗边。㉒ 医生说“你动一下胳膊看看疼不疼”。㉓ 张老师的讲演打动了许多人的心。㉔ 按快门时不巧孩子动了一下。㉕ 睡卧着的熊猫稍微动了一下。㉖ 因为发生了事故,电车停止了运行。㉗ 船从东向西慢慢地移动。

【注 18】例㉒的〔人の心を動かす〕是习惯用法,是〔感動させる〕即“让人感动”的意思。

うしなう (失う) 他動詞五段

- ②⑦ 事業に失敗して、すべての財産を失いました。
 ②⑧ 交通事故で夫を失いました。
 ②⑨ 地震で家も職も失いました。
 ③⑩ そんなことをすれば、信用を失ってしまいます。

②⑦ 事业失败，失去了所有的财产。②⑧ 由于交通事故失去了丈夫。②⑨ 因为地震，房子和工作都失去了。③⑩ 干那种事情会失去信用的。

うたう (歌う) 他動詞五段

- ③① 日本語の歌を歌ってください。
 ③② 日本語で『さくらさくら』を歌いましょう。
 ③③ みんなで楽しく歌いましょう。
 ③④ 本田さんは酒に酔って、大声で歌を歌い始めました。

③① 请唱首日语歌。③② 用日语唱《さくらさくら》吧。③③ 大家高高兴兴地唱吧。③④ 本田喝醉了酒，大声地唱起歌来。

うたがう (疑う) 他動詞五段

- ③⑤ 人を疑うのはよくありません。
 ③⑥ 警察は彼が犯人ではないかと疑っています。

③⑤ 怀疑人不好。③⑥ 警察怀疑他可能是犯人。

【注 19】〔～を疑う〕表示怀疑的对象 (例③⑤)。〔～と疑う〕在引用所怀疑事情的内容时使用 (例③⑥)。

うつ (打つ) 他動詞五段

- ③⑦ 転んで頭を打ちました。
 ③⑧ ラケットでボールを打ちます。
 ③⑨ 柱に釘を打って、時計を掛けました。
 ④⑩ 看護婦が毎日、病人に注射を打ちます。
 ④⑪ 友人に結婚の祝電を打ちました。
 ④⑫ ワープロを打つのが速いですね。

③⑦ 摔倒了把头撞了。③⑧ 用球拍打球。
 ③⑨ 往柱子上钉个钉子，把钟挂上了。
 ④⑩ 护士每天给患者打针。④⑪ 给朋友拍了封结婚贺电。④⑫ 你打字真快啊。
 【注20】例③⑧〔～で打つ〕的〔で〕表示〔打つ〕使用的工具。例③⑨、④⑩〔～に打つ〕的〔に〕表示〔打つ〕的场所。例④⑪〔～に電報を打つ〕的〔に〕表示〔打つ〕的对方。

うつす (移す) 他動詞五段 ④③④④

うつる (移る) 自動詞五段 ④⑤④⑥

- ④③ 寒くなったので、庭の鉢植えを屋内に移しました。
 ④④ 隣の部屋にあるベッドをここに／へ移してください。
 ④⑤ 黒板の字がよく見えないので、前のほうの席に／へ移ります。
 ④⑥ 学校の宿舎からアパートに／へ移ります。

④③ 因为天气变冷了，把院子里的花盆挪到了屋里。④④ 把隔壁房间里的床挪到这边来。④⑤ 因为看不清黑板上的字，挪到前面去坐。④⑥ 从学校宿舍搬到公寓。

【注21】〔～に移す／移る〕和〔～へ移す／移る〕的意思相同。〔～に移す／移る〕更常用。

うつす (写す) 他動詞五段

- ④⑦ 記念写真を写します。
 ④⑧ 友達のノートを書きます。
 ④⑨ 先生が書いた黒板の字をノートに写します。

④⑦ 照纪念相。④⑧ 抄朋友的笔记。④⑨ 把老师写在黑板上的字抄到笔记本上。

【注22】例④⑧的〔ノートを書きます〕是“把写在本子上的内容抄写在另一个本子上”的意思。使用复印机时要用〔ノートのコピーする〕来表达。

うつる (移る)

【→うつす (移す)】

うなずく

自動詞五段

- ⑤① 「本当に帰るのか」と聞くと、彼は黙ってうなずきました。
- ⑤② 彼は私の話にうなずいていたから、賛成してくれているのでしょうか。

⑤① 问他：“真的回去吗？”他默默地点了一下头。⑤② 因为他对我说的话点了头，大概是赞成吧。

【注23】例⑤①的〔話にうなずく〕是比喻的表达手法。是“听了我的话后，他点了点头表示赞成（同感/同意）”的意思。

うばう (奪う) 他動詞五段

- ⑤③ 男は私の財布を奪って逃げました。
- ⑤④ 戦争は彼女から息子を奪いました。
- ⑤⑤ 強盗にお金を奪われました。
- ⑤⑥ その地震で多くの人の命が奪われました。

⑤③ 那个男人抢了我的钱包跑掉了。

⑤④ 战争夺去了她的儿子。⑤⑤ 钱被强盗抢去了。⑤⑥ 那次地震中，许多人被夺去了生命。

【注24】如将〔AがBを奪う〕这一句子变成被动句时，有〔AにBが奪われる〕（例⑤④）和〔AでBが奪われる〕（例⑤⑤）两个形式。〔AでBが奪われる〕的〔で〕表示原因，常用于形容自然灾害。

うまれる (生まれる) 自動詞下一段

- ⑤⑥ 私は 1980 年に生まれました。
 ⑤⑦ 私は北京で生まれました。
 ⑤⑧ 姉に子供が生まれる予定です。
 ⑤⑨ 鳥は卵から生まれます。
 ⑥⑩ 傑作が生まれました。

⑥⑩ 我是 1980 年出生的。⑤⑦ 我是在北京出生的。⑤⑧ 姐姐快要生孩子了。⑤⑨ 鸟是卵生的。⑥⑩ 杰作诞生了。

【注 25】例⑤⑥的〔(場所)で生まれる〕是基本型。书面用语中有时也用〔(場所)に生まれる〕的说法,这两个说法在意思上没有什么区别,〔(場所)に生まれる〕是比较老式的说法。

うる (売る) 他動詞五段

- ⑥① 友達に車を売りました。
 ⑥② 友達に 8,000 円で自転車を売りました。
 ⑥③ 時刻表は駅の売店で売っています。

⑥① 把轿车卖给朋友了。⑥② 以 8000 日元的價格把自行車賣給了朋友。⑥③ 車站的商店賣時刻表。

【注 26】〔～で売る〕有时表示價格(例⑥②),有时表示場所(例⑥③)。

え

えらぶ (選ぶ) 他動詞五段

- ① この中から正しい答えを一つ選びなさい。
 ② 委員の中から委員長を選びます。
 ③ みんなは李さんを議長に選びました。
 ④ 大きいリンゴを選んで買います。

① 从这里面选一个正确答案。② 从委员中选委员长。③ 大家都选老李当议长。④ 挑大的苹果买。

ㅅㅅ (得る) 他動詞下一段

- ⑤ 実施するのは、田中先生の許可を得てからです。
 ⑥ 彼から重要な情報を得ました。
 ⑦ あの歌手は日本で人気を得ました。
 ⑧ その意見ではみんなの支持が得られないでしょう。

⑤ 実施要等得到田中老师的许可以后。⑥ 从他那儿得到了重要信息。⑦ 那个歌手在日本走红。⑧ 那种意见恐怕得不到大家的支持。

【注 27】〔Aを得る〕中的A用抽象名词(如:许可/支持/情报等)。得到的是具体的东西时,根据场合不同,分别使用〔手に入れる〕〔買う〕〔もらう〕等词。如:〔前からほしかったCDをやっと手に入れた〕即“一直想要的CD总算弄到手了”。

ㅅㅅ

ㅅㅅ (追う) 他動詞五段

- ① 警察が犯人を追っています。
 ② 子供は泣きながら母親のあとを追いました。
 ③ 彼は妻のあとを追って、アメリカに留学しました。

① 警察在追犯人。② 孩子哭着追妈妈。③ 他继他爱人之后, 也去美国留学了。

ㅅㅅㅅㅅ (往復する) 自動詞サ行変格

- ④ あの船は上海と大阪の間を往復しています。
 ⑤ 家から学校まで往復すると1時間かかります。

④ 那艘船往返于上海和大阪之间。
 ⑤ 从家到学校往返要一个小时。

おきる (起きる) 自動詞一段 ⑥～⑨

おこす (起こす) 他動詞五段 ⑩～⑫

おこる (起こる) 自動詞五段 ⑬～⑰

- ⑥ 今朝は7時に起きました。
- ⑦ 駅前で交通事故が起きました。
- ⑧ もし何か困ったことが起きたら、すぐに知らせてください。
- ⑨ 運転手の不注意から／で事故が起きました。
- ⑩ 毎朝7時に娘を起こします。
- ⑪ 床に倒れたいすを起こしました。
- ⑫ 20年運転していますが、交通事故を起こしたことは一度もありません。
- ⑬ トルコで地震が起こりました。
- ⑭ どうして暴動が起こったのですか。
- ⑮ 摩擦で静電気が起こります。
- ⑯ 交通事故は運転手の一瞬の不注意から／で起こる場合が多いです。
- ⑰ その戦争は宗教の問題から起こりました。

⑥今天早上7点起的床。⑦火车站前发生了交通事故。⑧如发生了什困难的事,请马上告诉我。⑨由于司机的疏忽发生了事故。⑩每天早上7点叫女儿起床。⑪把倒在地上的椅子扶起来了。⑫开了20年车,一次都没肇事过。⑬在土耳其发生了地震。⑭为什么发生了暴动?⑮摩擦产生静电。⑯交通事故多因司机一瞬间的疏忽而发生。⑰那场战争是由于宗教问题而爆发的。

【注28】例⑨的〔不注意から〕和〔不注意で〕在意思上几乎没有区别。其区别只不在于前者表示发生事故的起因(引子)是由于〔不注意〕即“疏忽”,后者表示发生事故的原因是〔不注意〕。〔起きる〕和〔起こる〕在意思和在助词的用法上几乎没有差别。例如,〔トルコで地震が起こった〕可以说成〔トルコで地震が起きた〕,〔何か困ったことが起きたら〕可以说成〔何か困ったことが起こったら〕。但〔起きる〕有〔起床する〕的意思,而〔起こる〕没有此意。

おく (置く) 他動詞五段

- ⑱ 机の上にコンピューターを置きます。
- ⑲ 窓のそばにソファを置きます。
- ⑳ 私の机の上に置いてある書類を持って来てください。

⑱把电脑放在桌子上面。⑲把沙发放在窗户旁边。⑳请把放在我桌子上的资料拿来。

おくる (送る) 他動詞五段

- ②① 郵便局から母に小包を送りました。
 ②② 中国から日本に／へ荷物を送ります。
 ②③ 日本に航空便で小包を送りました。
 ②④ 友達を車で駅まで送ります。
 ②⑤ 東京で学生生活を送っています。
 ②⑥ 留学が決まったので、準備のために忙しい毎日を
 送っています。

②① 从邮局给母亲寄了个小包。②② 从中国往日本寄东西。②③ 往日本寄航空包裹了。②④ 用车把朋友送到火车站。②⑤ 正在东京过学生生活。②⑥ 因为留学定下来了,为了作准备每天都过得忙忙碌碌的。

【注29】〔～に送る〕〔～へ送る〕几乎同义。一般用〔に〕。〔～まで送る〕在和“去的人”或者“离开的人”一起到某一地方时,也就是送行时使用。例②⑤、②⑥是表示〔生活する〕〔生活続ける〕即“生活”“过日子”之意的习惯用法。

おくれる (遅れる) 自動詞下一段

- ②⑦ 飛行機の到着が遅れました。
 ②⑧ 渋滞でバスが遅れたので、遅刻してしまいました。
 ②⑨ 雨の日が多くて、工事が遅れています。
 ③⑩ 寝坊をして授業に遅れました。
 ③⑪ 急がないと飛行機の時間に遅れます。
 ③⑫ この地域は経済の発展が遅れています。
 ③⑬ 私の時計は5分ほど遅れています。

②⑦ 飞机到达的时间晚了。②⑧ 因堵车公共汽车晚点,所以迟到了。②⑨ 因雨天多,工程进展缓慢。③⑩ 因睡懒觉上课迟到了。③⑪ 不快点儿的话,就赶不上飞机了。③⑫ 这个地区的经济发展落后。③⑬ 我的表慢了5分左右。

おこす (起こす)

【→おきる (起きる)】

おこなう (行う) 他動詞五段

③4 学年末には試験しけんを行います。

③5 委員会いんかいは討論とうろんを行って、みんなの意見いけんを聞きました。

③6 今年は選挙制度せんきよせいどの改革かいかくが行おこなわれます。

③4 期末进行考试。③5 委员会组织讨论, 听了大家的意见。③6 今年将进行选举制度的改革。

【注 30】〔行う〕用于正式场合。日常会话中用〔する〕。

おこる (起こる)

【→おきる (起きる)】

おこる (怒る) 自動詞五段

③7 彼はその話を聞いて怒おこりました。

③8 彼女は彼の冷たい態度たいどに怒おこりました。

③9 彼は私が約束やくそくを守らなかつたことで／に怒おこっています。

④0 教室きょうしつで騒さわいでいたら、先生せんせいに怒おこられた。

③7 他听了那些话后, 发火了。③8 她对他冷淡的态度生气了。③9 他因为我没守约正在发火。④0 在教室里吵闹被老师批评了。

【注 31】〔～で怒る〕〔～に怒る〕的〔で〕〔に〕都表示生气的理由以及原因。还可以用〔～ことで／ことに怒る〕〔～ので怒る〕的形式对生气的理由以及原因进行具体说明。

おさめる (収める) 他動詞下一段

④① 発掘した考古資料を博物館に収める。

④② 彼はみごとに成功を収めました。

④① 把挖掘出来的文物收藏在博物馆里。④② 他出色地取得了成功。

【注 32】例④②的〔成功を収める〕是习惯说法。与〔成功する〕的意思基本相同。

おしえる (教える) 他動詞下一段

④③ 山田さんに李さんの住所を教えました。

④④ 高校で日本語を教えています。

④⑤ 高校生に日本語を教えています。

④⑥ 高校生を教えています。

④⑦ 父は私に友達を大切にしなければいけないと教えました。

④③ 我把小李的住址告诉了山田。④④ 在高中教日语。④⑤ 在教高中生日语。④⑥ 在教高中生。④⑦ 父亲教导我：一定要珍重朋友。

【注 33】例④⑤的〔(学生)に(教科)を教える〕是基本型,省略〔教科〕的部分时,也可以用〔(学生)を教える〕的说法(例④⑥)。〔～と教える〕用来直接引用所教的内容(例④⑦)。

おす (押す) 他動詞五段

④⑧ 非常の際にはこのボタンを押してください。

④⑨ このボタンを押すと、機械が動き出します。

④⑩ 誰かが後ろから私の背中を押しました。

④⑪ ここに印を押してください。

④⑧ 紧急时请按这个按钮。④⑨ 按一下这个按钮, 机器就运转。④⑩ 不知谁从后面推了我一下。④⑪ 请在这里盖章。

おそれる (恐れる) 他動詞下一段

⑤② 動物は火をおそれます。

⑤③ 失敗することをおそれてはいけません。

⑤② 动物惧怕火。⑤③ 怕失败是不行的。

【注 34】【恐れる】在日常会话中不多用。日常会话中一般用【こわがる】。

おちる (落ちる) 自動詞上一段 ⑤④～⑤⑦

おとす (落とす) 他動詞五段 ⑤⑧～⑥①

⑤④ 駅の階段からおちてけがをしました。

⑤⑤ 先週、飛行機がおちたという事故がありました。

⑤⑥ 石けんで洗っても、コーヒーのおちません。

⑤⑦ 面接試験におちて、入学できませんでした。

⑤⑧ さおで柿の実をおとしました。

⑤⑨ 友達とふざけていて、帽子をおち池に落としてしまいました。

⑥① 学校で財布をおとしたようです。

⑤④ 从车站的台阶摔下来, 受了伤。⑤⑤ 上星期发生了飞机掉到海里的事故。

⑤⑥ 用肥皂洗也洗不掉咖啡渍。⑤⑦ 面试不合格, 没考上。⑤⑧ 用竿子把柿子打下来了。⑤⑨ 和朋友闹着玩把帽子掉进水池里了。⑥① 好像是在学校弄丢了钱包。

おどる (踊る) 自動詞五段

⑥① パーティーで彼女とおどりました。

⑥② ワルツをおどります。

⑥① 在宴会上和她跳舞了。⑥② 跳华尔兹。

おどろく (驚く) 自動詞五段

⑥③ いきなり大きな音がしたので驚きました。

⑥④ 石井さんの突然の結婚に驚いています。

⑥⑤ 雷の大きな音に驚きました。

⑥⑥ 彼の日本語が上手なのに驚きました。

⑥③突然一声巨响,吓了一跳。⑥④对石井的突然结婚感到吃惊。⑥⑤被巨大的雷声吓了一跳。⑥⑥对他日语水平之高吃了一惊。

おぼえる (覚える) 他動詞下一段

⑥⑦ 最初に平仮名を覚えてください。

⑥⑧ 小学生のころのことをまだよく覚えています。

⑥⑨ 以前あの人に会ったのを覚えています。

⑥⑦请先记住平假名。⑥⑧还清楚地记得小学生时候的事情。⑥⑨记得以前见过那个人。

おもいだす (思い出す) 他動詞五段

⑦⑩ 彼女の名前を思い出しました。

⑦⑪ 忘れていた約束を思い出しました。

⑦⑫ 母に買い物をお願いされていたのを思い出しました。

⑦⑬ あの人が誰だか、やっと思い出しました。

⑦⑩想起了她的名字。⑦⑪想起了已经忘记了的约定。⑦⑫想起了妈妈让我买东西的事情。⑦⑬终于想起了那个人是谁。

おもう (思う) 他動詞五段

- ⑦④ これはとてもいい辞書だと思^{おも}います。
 ⑦⑤ 私は日本に留学したいと思^{おも}っています。
 ⑦⑥ 故郷^{こきやう}を思^{おも}う気持^{きも}ちは誰^{だれ}にでもあります。

⑦④我觉得这是一本非常好的辞典。
 ⑦⑤我正在考虑去日本留学。⑦⑥谁都有思念故乡的心情。
 【注35】〔～と思う〕的〔と〕表示所想的内容(例⑦④、⑦⑤)。〔～を思う〕的〔を〕表示想念的对象。尤其使用于对该对象怀有“令人怀念”“喜欢”等感情时(例⑦⑥)。

およぐ (泳ぐ) 自動詞五段

- ⑦⑦ 夏^{なつ}はよくプールで泳^{およ}ぎます。
 ⑦⑧ 川^{かわ}を泳^{およ}いで渡^{わた}りました。

⑦⑦夏天常在游泳池游泳。⑦⑧游过河去。
 【注36】〔～で泳ぐ〕〔～を泳ぐ〕都表示场所。但是,〔～で泳ぐ〕用来表示为了游泳而去的有水的场所。〔～を泳ぐ〕与〔歩道を歩く〕的〔を〕一样,表示通过的场所。

おりる (降りる・下りる) 自動詞上一段 ⑦⑨～⑧⑥

おろす (降ろす・下ろす) 他動詞五段 ⑧⑦～⑨④

- ⑦⑨ 天安門^{てんあんもん}の前^{まえ}で車^{くるま}を降^おります。
 ⑧⑦ たくさんの人^{ひと}がバ^おスから降^おりました。
 ⑧① 国際線^{こくさいせん}の旅客機^{りょかくき}が滑走路^{かつそうろ}に降^おりてきました。
 ⑧② 鳥^{とり}の群^むれが湖上^{こじやう}に降^おりてきました。
 ⑧③ ゆっくり階段^{かいだん}を降^おりてください。
 ⑧④ エレベーターで1階^{かい}まで降^おります。
 ⑧⑤ 屋上^{おくじやう}からたれ幕^{まく}が降^おるするとおりてきました。

⑦⑨在天安门前下车。⑧⑦许多人从公共汽车上下来了。⑧①国际线的客机降落到跑道上了。⑧②鸟群落到了湖面上。⑧③请慢点儿下台阶。⑧④坐电梯下到一楼。⑧⑤垂幕从房顶上垂了下来。⑧⑥施工许可终于批下来了。⑧⑦现在正在让乘客下飞机。⑧⑧在天安门前面请让我下车。⑧⑨船员拉着乘客的手把乘客一个一个地扶到栈桥上。⑧⑩请把举起来的手放下。⑧⑪把钢材从卡车卸到路上。⑧⑫请把东西从车上卸下来。⑧⑬9点时放下商

- ⑧6 やつと工事の許可がおりました。
- ⑧7 今、飛行機から乗客を降ろしています。
- ⑧8 天安門の前で降ろしてください。
- ⑧9 船員が乗客の手をとって、一人ずつ船から栈橋に
降ろしています。
- ⑨0 上に挙げている手をおろしてください。
- ⑨1 トラックから鉄材を道路におろします。
- ⑨2 荷物を車からおろしてください。
- ⑨3 9時に店のシャッターをおろします。
- ⑨4 銀行に行って、お金をおろします。

店の百叶窗。⑨4到银行去取钱。

【注37】(～をおりる)是基本型。但是,有如(車を降りる)即表示〔離れる〕之意的用法和如〔階段をおりる〕即表示〔通過する〕之意的用法。想强调或限定〔降りる〕之前的场所时用〔～からおりる〕。

〔～におりる〕表示〔降りる〕之后的场所。想强调或限定〔降りる〕之后的场所时用〔～までおりる〕。例⑧6的〔許可がおりる〕是习惯说法,意思是〔許可が出る〕〔許可される〕。表示〔通過する〕的意思时用汉字写成〔下りる〕。〔AからBをCにおろす〕(例⑨1)的A表示“卸/让下”前的场所,B表示“卸/让下”的对象,C表示“卸/让下”后的场所。

おる (折る) 他動詞五段 ⑨5～⑨8

おれる (折れる) 自動詞下一段 ⑨9～⑩2

- ⑨5 枯れ枝を折ってたき火をしました。
- ⑨6 スキーで足の骨を折りました。
- ⑨7 手紙を三つに折って封筒に入れます。
- ⑨8 紙で鶴を折ることができますか。
- ⑨9 台風で木が折れました。
- ⑩0 鉛筆の芯が折れました。
- ⑩1 空手選手の一撃で木の板が真っ二つに折れました。
- ⑩2 足の骨は折れていませんから、安心してください。

⑨5折断枯树枝,点起了篝火。⑨6滑雪时折断了腿骨。⑨7把信叠成三折装进信封。⑨8会用纸叠纸鹤吗?⑨9台风吹断了树木。⑩0铅笔芯断了。⑩1经空手道队员的一击,木板断成了两块。⑩2腿没有骨折,请放心。

【注38】例⑨7的〔～に折る〕和例⑩1的〔～に折れる〕表示“弄折/折断”后的状态,只有用于叠纸时的〔～を折る〕表示叠后的状态(例⑨8)。

おろす (降ろす・下ろす)

【→おりる (降りる・下りる)】

お

終わる (終わる) 自動詞五段

⑬ 授業^{じゅぎょう}が^お終わりました。

⑭ 仕事^{しごと}は午後^{ごご}5時^じに^お終わります。

⑮ 今日^{きょう}の授業^{じゅぎょう}はこれで^お終わります。

⑬ 课上完了。⑭ 工作下午5点结束。

⑮ 今天的课就上到这儿。

か
き
く
け
こ

か行

か・き・く・け・こ

か

かう (買う) 他動詞五段

- ① 友達^{ともだち}から 50 万円^{まんえん}で車^{くるま}を^かいます。
 ② 市場^{いちば}で肉^{にく}を^かいます。
 ③ 子供^{こども}のお土産^{みやげ}に人形^{にんぎょう}を^かいました。
 ④ 上海^{しゃんはい}にマンション^{まんしょん}を^かいました。

①花 50 万日元从朋友那儿买车。②在市場买肉。③给孩子买的礼物是玩偶。④在上海买了公寓。

【注 39】〔(場所)で～をかう〕的〔で〕表示买东西的场所,即小卖店、市场、超市、百货商店等(例②)。〔(場所)に～をかう〕的〔に〕表示所买东西存在的场所以及长期存放所买东西的场所。例④表示〔上海にあるマンションをかう〕即“买了上海的公寓”的意思。〔寝室にベッドをかう〕是“买放在寝室的床”的意思。所以,能放入〔(場所)に～をかう〕的〔～〕处的词局限于土地、公寓、住宅等房地产及家具等长时间放置的事物。

かえす (返す) 他動詞五段

- ⑤ 本^{ほん}を図書館^{としょかん}に^{かえ}します。
 ⑥ 借りた傘^{かさ}を山田^{やまだ}さん^{さん}に^{かえ}しました。

⑤把书还给图书馆。⑥把借的伞还给了山田。

かえる (帰る) 自動詞五段

- ⑦ 5時に家に／へ帰ります。
 ⑧ 明日、飛行機で大連に帰ります。
 ⑨ 雨が降っていたので、駅から家までタクシーで帰りました。
 ⑩ 彼が日本から帰ったら、結婚するつもりです。
 ⑪ 父が散歩から帰って来ました。

⑦ 5点钟回家。⑧ 明天乘飞机回大连。⑨ 因为下了雨，从火车站到家是坐出租车回去的。⑩ 他从日本回来后，打算结婚。⑪ 爸爸散步回来了。
 【注40】〔～に帰る〕〔～へ帰る〕意思基本相同(例⑦)。一般用〔に〕。〔～から～まで帰る〕是把区间明确表示出来的说法(例⑨)。〔～から帰る〕表示回来以前的所在场所及所做的事(例⑩、⑪)。

かえる (変える・替える) 他動詞下一段 ⑫～⑮

かわる (変わる・替わる) 自動詞五段 ⑯～⑲

- ⑫ 飛行機の空席がなかったので、出発日を変えました。
 ⑬ 会議の予定を月曜日から水曜日に変えました。
 ⑭ 家に帰ると、服を仕事着からふだん着に替えます。
 ⑮ 銀行で日本円を中国元に替えました。
 ⑯ 計画が変わりました。
 ⑰ 会議の予定が月曜日から水曜日に変わりました。
 ⑱ 新学期になって、席が替まりました。
 ⑲ 所長が李さんから陳さんに替まりました。

⑫ 因为飞机没有空位，改变了出发日期。⑬ 把会议的预定日期从星期一改到了星期三。⑭ 一到家就把工作装换成便装。⑮ 在银行把日元换成了人民币。⑯ 计划改变了。⑰ 会议的预定日期从星期一改到了星期三。⑱ 进入新学期座位改变了。⑲ 所长由原来的老李换成了老陈。

【注41】〔AをBからCにかえる〕是基本型(例⑬、⑭)，省略A也能把意思表达明确时常说成〔BをCにかえる〕。例⑮是将〔お金を日本円から中国元に替えた〕中的〔お金を〕省略了，说成了〔日本円を〕。

かがやく (輝く) 自動詞五段

②⑩ 夜空に星が輝いています。

②⑪ 朝日に海面が輝いています。

②⑩ 星星在夜空里闪耀着。②⑪ 海面在朝阳照耀下闪闪发光。

【注 42】例②⑩中的〔に〕表示星星闪耀的场所。和〔岸边にボートが浮かんでいます〕的用法相同(参照【浮かぶ】16 页)。例②⑪中的〔に〕表示海面闪耀的原因,是带有文学色彩的描写方式。

かかる (掛かる) 自動詞五段 ②②～②⑤

かける (掛ける) 他動詞下一段 ②⑥～③②

②② 壁に絵が掛かっています。

②③ 家から学校までバスで 30 分かかります。

②④ 結婚式に 300 万円かかりました。

②⑤ 地下街では携帯電話がかかりにくいです。

②⑥ 母は眼鏡をかけています。

②⑦ 壁に絵を掛けます。

②⑧ 壁に絵が掛けてあります。

②⑨ 結婚式に 300 万円かけました。

③⑩ 山頂まで 3 時間かけて歩きました。

③⑪ 友達に電話をかけます。

③⑫ 親に心配をかけてはいけません。

②② 墙上挂着画儿。②③ 从家到学校坐公共汽车要花 30 分钟。②④ 结婚典礼花了 300 万日元。②⑤ 在地下街手机很难打通。②⑥ 母亲戴着眼镜。②⑦ 把画儿挂在墙上。②⑧ 墙上挂着画儿。②⑨ 花了 300 万日元办的结婚典礼。③⑩ 花了 3 个小时走到山顶。③⑪ 给朋友打电话。③⑫ 不应该让父母担心。

【注 43】〔かかる〕〔かける〕有几种意思。〔A に B がかかる〕〔A に B をかける〕是基本型。但是,在 B 处加入时间或金额时,〔が〕〔を〕分别可以省略(例②③、②④、②⑨、③⑩)。

かぎる (限る) 他動詞五段

- ③③ 入場者^{にゆうじようしゃ}を学生^{がくせい}に^{かぎ}限ります。
 ③④ 宿題^{しゅくだい}の提出期限^{ていしゆつ きげん}を金曜日^{きんようび}までに^{かぎ}限ります。
 ③⑤ 今回^{こんかい}に^{かぎ}限って許^{ゆる}します。
 ③⑥ 正解^{せいかい}は一つ^{ひとつ}とは^{かぎ}限りません。

③③ 入场人员仅限于学生。③④ 交作业的期限为星期五。③⑤ 只准许这一次。③⑥ 正确答案不限一个。

【注44】〔～とは限らない〕表示「そうではない場合もある」即“也有不是～的情况”的意思。例③⑥的意思是正确答案有可能不止一个。

かく (書く) 他動詞五段

- ③⑦ 字^じを^か書きます。
 ③⑧ 自分^{じぶん}の教科書^{きょうかしょ}に名前^{なまえ}を^か書いてください。
 ③⑨ 今日^{きょう}の授業^{じゅぎょう}で作文^{さくぶん}を^か書きました。
 ④⑩ 鉛筆^{えんぴつ}でノートに平仮名^{ひらがな}を^か書きます。
 ④⑪ 黒板^{こくばん}に試験^{しけん}の日程^{にってい}が^か書いてあります。
 ④⑫ 日本^{にほん}の友達^{ともだち}に日本語^{にほんご}で手紙^{てがみ}を^か書きます。
 ④⑬ 父^{ちち}への手紙^{てがみ}に「春節^{しゅんせつ}に家^{いえ}へ帰^{かえ}ります」と^か書きました。

③⑦ 写字。③⑧ 请在自己的课本上写上名字。③⑨ 今天上课时写作文了。④⑩ 用铅笔在笔记本上写平假名。④⑪ 黑板上写着考试日程。④⑫ 用日语给日本朋友写信。④⑬ 在寄给父亲的信里写了“春节时回家”。

かくれる (隠れる) 自動詞下一段

- ④⑭ 月^{つき}が雲^{くも}に^{かく}隠れました。
 ④⑮ 母^{はは}に^{かく}隠れて遊び^{あそ}びに行^いきます。

④⑭ 月亮藏到了云里。④⑮ 背着妈妈出去玩儿。

【注45】例④⑭是〔(物/場所)の後ろに隠れる〕即“藏在东西/场所后面”的意思。〔(～)に隠れて～する〕(例④⑮)是“背着(～)干坏事/干不应该做的事”的习惯说法。

かける (掛ける)

【→かかる (掛かる)】

かける (駆ける) 自動詞下一段

④⑥ 馬が草原を駆けています。

④⑦ 雨が降り出したので、駅から駆けて帰って来ました。

④⑥ 马奔驰在草原上。④⑦ 因为下雨了，从车站跑着回来的。

【注 46】现在几乎不用〔駆ける〕，取而代之使用的是〔走る〕。例④⑦多说成〔駅から走って帰って来ました〕即“从车站跑回来了”。但〔駆けつける〕〔駆け出す〕即〔駆け込む〕等复合动词依然常用。

かける (欠ける) 自動詞下一段

④⑧ コップのふちが欠けてしまいました。

④⑨ チームから選手が1人欠けました。

⑤⑩ あの人は常識に欠けています。

⑤⑪ 彼の行動には誠実さが欠けています。

④⑧ 茶杯口缺了一块儿。④⑨ 体育队里少了一名队员。⑤⑩ 那个人常识欠缺。⑤⑪ 他的行动缺乏诚意。

【注 47】〔Aに欠ける〕(例⑤⑩)的A处加入人或事物的性质、性格、能力，如：〔忍耐力〕〔决断力〕〔集中力〕等。常用于责难人时。

かこむ (囲む) 他動詞五段

- ⑤② 先生を囲んでクラス会をします。
 ⑤③ 正月は家族でテーブルを囲んでごちそうを食べます。
 ⑤④ 正しい答えの番号を丸で囲みなさい。

⑤② 围着老师开班会。⑤③ 正月里和家人一起围着桌子吃美味。⑤④ 请在正确答案的序号上画圈儿。

【注 48】〔(人)を囲む〕(例⑤②)是以该人中心而举行集会或宴会的意思。例⑤③的〔家族でテーブルを囲む〕是〔家族そろって食事をする〕即“和家人一起吃团圆饭”的习惯说法。

かさねる (重ねる) 他動詞下一段

- ⑤⑤ 本を机の上に重ねます。
 ⑤⑥ 寒いので、セーターを2枚重ねて着ています。
 ⑤⑦ 何度も失敗を重ねて、やっと成功しました。

⑤⑤ 把书摆在桌子上。⑤⑥ 因为冷,穿着两件毛衣。⑤⑦ 多次失败之后,总算成功了。

かざる (飾る) 他動詞五段

- ⑤⑧ 部屋に花を飾ります。
 ⑤⑨ 春節には「福」の字を玄関のドアに飾ります。
 ⑥⑩ テーブルに花が飾っています。
 ⑥⑪ 新入生は胸に花を飾っています。
 ⑥⑫ 部屋を花で飾ります。
 ⑥⑬ 中国の学校では、国慶節に校庭を花で飾ります。

⑤⑧ 在房间里摆上花。⑤⑨ 春节时在门上贴上“福”字。⑥⑩ 桌子上放着花。⑥⑪ 新生的胸前戴着花。⑥⑫ 用花装饰房间。⑥⑬ 在中国的学校,国庆节时用花装饰校园。

【注 49】例⑤⑧的〔部屋に花を飾る〕是使“房间”这一场所里存在“花”,就是说想要表现的是“摆放花”。例⑥⑫的〔部屋を花で飾る〕表现的是将“房间”这一场所用“花”这种方法、手段来装饰。也就是说,前一个句子主要考虑的是“花”,而后一个句子主要考虑的是“房间”。

かす (貸す) 他動詞五段

- ⑥4 弟^{おとうと}にカメラ^かを貸^かしました。
 ⑥5 母^{はは}は月^{つき}5万円^{まんえん}で部屋^{へや}を貸^かしています。
 ⑥6 友達^{ともだち}の研究^{けんきゆう}に力^{ちから}を貸^かします。

⑥4 照相机借给弟弟了。⑥5 母亲以每月5万日元的价格出租房子。⑥6 为朋友的研究助一臂之力。

【注50】〔AでBを貸す〕(例⑥5)的A处使用有关“金钱”的词语,如〔5万円〕〔利率5%〕等。

かたづける (片づける) 他動詞下一段

- ⑥7 部屋^{へや}を片^{かた}づけなさい。
 ⑥8 机^{つくえ}の上^{うえ}の本^{ほん}を本棚^{ほんだな}に片^{かた}づけました。
 ⑥9 夕食^{ゆうしょく}前に宿題^{しゅくだい}を片^{かた}づけてしまいます。

⑥7 把屋子整理一下。⑥8 整理桌子上的书,并放到书架上了。⑥9 晚饭之前把作业做完。

【注51】例⑥9的〔宿題を片づける〕是“把作业做完”的意思。日常会话中常用。

かつ (勝つ) 自動詞五段

- ⑦0 卓球^{たつぎゅう}の試合^{しあい}で、李^りさんが田中^{たなか}さんに勝^かちました。
 ⑦1 数学^{すうがく}の試験^{しけん}で彼^{かれ}に勝^かちました。
 ⑦2 中国^{ちゅうごく}チームがサッカーの試合^{しあい}に勝^かちました。

⑦0 乒乓球比赛中,小李赢了田中。⑦1 数学考试考得比他好。⑦2 中国队赢了足球比赛。

【注52】明示所赢的对手时说〔(試合/試験など)で(相手)に勝つ〕。但是,没必要说出对手时可以说〔(試合/試験など)に勝つ〕(例⑦2)。

がっかりする 自動詞サ行変格

⑦③ 彼は試験に落ちてがっかりしていました。

⑦③ 他考试失败, 灰心丧气的。⑦④ 听到比赛中止的通知很失望。

⑦④ 試合中止の知らせにがっかりしました。

かぶる 他動詞五段

⑦⑤ 夏は日差しが強いから、帽子をかぶります。

⑦⑤ 因为夏天日照强烈, 所以戴帽子。

⑦⑥ 暑い日は、風呂場で頭から水をかぶって汗を流します。

⑦⑥ 热天就在洗澡间里从头顶泼水冲洗汗水。⑦⑦ 弟弟把被子蒙在头上在睡觉。

⑦⑦ 弟は頭からふとんをかぶって寝ています。

かまう (構う) 自動詞五段 ⑦⑧~⑧①/他動詞五段 ⑧①

⑦⑧ 彼は服装にかまわない人です。

⑦⑧ 他是个不讲究穿戴的人。⑦⑨ 可以吸烟吗? ⑧② 哪个选择对我来说都没问题。⑧③ 忙得无暇照顾孩子。

⑦⑨ たばこを吸ってもかまいません。

⑧② 私はどちらでもかまいません。

【注 53】例⑦⑧用的〔かまう〕是“讲究/在乎”的意思。例⑦⑨是征求许可时, 例⑧②是表示同意时的习惯说法。现在, 向对方征求许可以及表示同意、准许对方的请求时常用〔かまう〕。

⑧③ 忙しくて子供をかまう時間ありません。

がまんする (我慢する) 他動詞サ行変格

- ⑧② のどが痛^{いた}いので、たばこを我慢^{がまん}します。
 ⑧③ 仕事^{しごと}があるので、お酒^{さけ}を飲^のむのを我慢^{がまん}します。
 ⑧④ お茶^{ちや}がないので、水^{みず}で我慢^{がまん}します。
 ⑧⑤ 痛^{いた}ければ、我慢^{がまん}して^{くすり}いないで薬^のを飲^のんだほうがいいですよ。

⑧② 因为嗓子疼，忍着不抽烟。⑧③ 因为有工作忍着不喝酒。⑧④ 因为没有茶，对付着喝白水。⑧⑤ 如果疼的话，别忍着，最好吃点儿药。

【注 54】〔A を我慢する〕(例⑧②、⑧③) 表示的是“实际想做 A 但忍着不做 A”的意思。〔A で我慢する〕(例⑧④) 表达的是“实际想做的是 A 以外的事”的心情。

かむ 他動詞五段

- ⑧⑥ 犬^{いぬ}が子^こ供^{ども}をか^かみました。
 ⑧⑦ 犬^{いぬ}に足^{あし}をか^かまれました。
 ⑧⑧ ご飯^{はん}はよくか^かんで食^たべましょう。
 ⑧⑨ この薬^{くすり}はか^かまないで飲^のみ込^こんでください。

⑧⑥ 狗咬了孩子。⑧⑦ 腿被狗咬了。⑧⑧ 饭好好嚼着吃。⑧⑨ 这药请别嚼就那么咽下去。

かよう (通う) 自動詞五段

- ⑧⑩ 妹^{いもうと}は小学^{しょうがっこう}校に／へ通^{かよ}っています。
 ⑧⑪ 骨折^{こつせつ}をして、1カ月間病^{びょういん}院に通^{かよ}いました。
 ⑧⑫ 自^じ転^{てん}車^{しゃ}で会^{かい}社^{しゃ}に通^{かよ}います。
 ⑧⑬ 成^{なり}田^た空^{くう}港^{こう}から東^{とう}京^{きやう}駅^{えき}までバ^かスが通^{かよ}っています。

⑧⑩ 妹妹在上小学。⑧⑪ 因为骨折上了一个月医院。⑧⑫ 骑自行车上班。⑧⑬ 从成田机场到东京车站通公共汽车。

【注 55】〔に通う〕〔へ通う〕意思基本相同(例⑧⑩)。一般用〔に〕。例⑧⑬的〔～から～まで〕用于把该区间进行限定说明の場合。

かりる (借りる) 他動詞上一段

- ⑨④ 友達に本を借りました。
 ⑨⑤ 銀行からお金を借りて家を買いました。
 ⑨⑥ 友達の力を借りて論文を完成させました。

⑨④ 向朋友借书了。⑨⑤ 从银行贷款买了房子。⑨⑥ 凭借朋友的帮助完成了论文。

【注 56】〔～に借りる〕〔～から借りる〕意思基本相同。

かれる (枯れる) 自動詞下一段

- ⑨⑦ 花が枯れてしまいました。
 ⑨⑧ 水不足で畑の作物が枯れてしまいました。
 ⑨⑨ 枯れた枝を切り落としましょう。

⑨⑦ 花枯萎了。⑨⑧ 因为缺水, 地里的作物都枯萎了。⑨⑨ 把枯树枝剪掉吧。

かわく (乾く) 自動詞五段

- ⑩⑩ 天気の良い日は洗濯物がよく乾きます。
 ⑩⑪ 空気が乾いていますから、火の元に注意しましょう。
 ⑩⑫ のどが乾いたので、何か飲み物をください。

⑩⑩ 好天时洗的东西容易干。⑩⑪ 因为空气干燥, 请注意火源。⑩⑫ 嗓子发干, 请给我一点喝的东西。

かわる (変わる・替わる)

【→かえる (変える・替える)】

かんがえる (考える) 他動詞下一段

⑩ 数学の問題を考えているのですが、どうしても解けません。

⑪ 彼は他人の都合を考えません。

⑫ いい方法がないかと考えました。

⑬ 日本へ留学しようと考えています。

⑩ 正在想数学方面的问题,可是怎么也解答不出来。⑪ 他不考虑别人方便与否。⑫ 想了想有无好方法。⑬ 正在考虑要去日本留学。

【注 57】〔～と考える〕的〔と〕表示考虑的内容(例⑫、⑬)。

かんじる (感じる) 他動詞上一段

⑭ おなかに痛みを感じます。

⑮ 仕事に責任を感じます。

⑯ 将来に不安を感じています。

⑰ 初めて話した時から、彼とは親友になれそうだと感じました。

⑭ 感觉肚子疼。⑮ 对工作感到有责任。⑯ 对将来感到不安。⑰ 第一次和他谈话时,就觉得能成为好朋友。

【注 58】〔～と感じる〕的〔と〕表示引用(例⑰)。

がんばる (頑張る) 自動詞五段

⑱ 彼は子供たちの教育に頑張っています。

⑲ 良い成績がとれるように頑張ってください。

⑳ あんまり頑張りすぎると、体を壊します。

㉑ 彼女は仕事を成功させようと頑張っています。

⑱ 他在为儿童教育努力工作。⑲ 为了取得好成绩加油吧。⑳ 过分努力会搞垮身体。㉑ 为了使工作取得成功她在努力拼搏。

【注 59】例㉑是〔仕事を成功させようとして頑張っている〕的省略型。使用的是〔～う／よう(动词的意向形)と頑張る〕句型。例

㊟〔良い成績がとれるように頑張っている〕的〔よう〕不是意向形〔とる〕的意向形是〔とろう〕。这种场合的〔～よう（に）〕表示〔頑張る〕的目标。

き

きえる (消える) 自動詞下一段 ①～⑥

けす (消す) 他動詞五段 ⑦～⑪

- ① 電気が消えて暗くなりました。
- ② 都市化が進み、町から緑が消えました。
- ③ 飛行機が雲の中に／へ消えました。
- ④ 嫌な匂いがなかなか消えません。
- ⑤ 医者の話を聞いて、不安が消えました。
- ⑥ 春になって、雪はすっかり消えました。
- ⑦ 消しゴムで間違えた字を消します。
- ⑧ 消火器で火を消しました。
- ⑨ 電気を消してください。
- ⑩ テレビを消してください。
- ⑪ 暖かいから、ストーブを消しましょう。

① 电灯熄灭，变暗了。② 随着城市化的推进，绿色从城里消失了。③ 飞机消失在云层中。④ 讨厌的臭味难以去掉。⑤ 听了医生的话之后，不安消失了。⑥ 春天到了，雪全融化了。⑦ 用橡皮把写错的字擦掉。⑧ 用灭火器把火扑灭了。⑨ 请把灯关掉。⑩ 请关掉电视。⑪ 屋子暖和，把炉子关掉吧。

きく (利く・効く) 自動詞五段

- ⑫ 年をとって、体がきかなくなりました。
- ⑬ 犬は鼻がよくききます。
- ⑭ 規則が厳しくて、自由がききません。

⑫ 上了年纪，身体不听使唤了。⑬ 狗鼻子灵。⑭ 规则严，没有自由。⑮ 这药对治腹痛特别有效。

【注60】〔利く〕是充分发挥作用，机能起作用〔～ができる〕的意思。

- ⑮ この薬は腹痛くすり ふくつうによく効ききます。

一般用平假名书写(例⑫~⑭)。「効く」是「〜に対して効果がある」即“对~有效”的意思。

きく (聞く) 他動詞五段 ⑯~⑲

きこえる (聞こえる) 自動詞下一段 ⑳㉑

- ⑯ 先生の話せんせい はなしをちゃんと聞ききましょう。
 ⑰ ラジオでニュースを聞ききます。
 ⑱ 張さんちやうに李さんりの住所じゅうしょを聞ききました。
 ⑲ 日本にほんへ行いくと聞ききました。
 ⑳ 私わたしの声こえが聞きこえますか。
 ㉑ 隣となりの部屋へやから音楽おんがくが聞きこえてきます。

⑯好好地听老师的话。⑰用收音机听新闻。⑱向老张打听小李的住址。⑲听说了去日本的事情。⑳能听见我的声音吗?㉑能听见隔壁房间传来的音乐声。

【注61】(〜と聞く)的(と)表示引用(例⑲)。

きづく (気づく) 自動詞五段

- ㉒ 試験しけんが終わったあとで、間違いまちがいに気きづきました。
 ㉓ 忘れ物わすれものをしたことに気きづきました。
 ㉔ 友人ゆうじんがそばにのに気きづきませんでした。

㉒考完试之后才发现错误。㉓发现忘了东西了。㉔没注意到朋友就站在身边。

きまる (決まる) 自動詞五段 ㉕~㉘

きめる (決める) 他動詞下一段 ㉙~㉚

- ㉕ 新企画しんきかくが会議かいぎで決きまりました。
 ㉙ 新しい図書館あたらを建とてることに決きまりました。
 ㉚ 次期委員長じき いんちやうは王さんおうに決きまりました。

㉕新计划在会议上决定了。㉙建新图书馆的事已经决定了。㉚下任委员长已决定由老王当。㉘明天比赛停止一事已经决定。㉚在会议上决定了工作的推进方法。㉚决定了去

②⑧ 明日の試合は中止と決まりました。

②⑨ 仕事の進め方を会議で決めました。

③⑩ 日本へ留学することに決めました。

③⑪ みんなは委員長を王さんに決めました。

③⑫ 実行委員会が明日の試合は中止と決めました。

日本留学。③⑪ 大家选定老王当委员长。③⑫ 实施委员会决定了停止明天的比赛。

きる (切る) 他動詞五段

③③ はさみで紙を切ります。

③④ ナイフで指を切りました。

③⑤ 髪がずいぶん伸びたので、切りに行きたいです。

③⑥ 一度電話を切って、あとでかけ直します。

③⑦ 電気のスイッチを切ってください。

③③ 用剪子剪纸。③④ 用刀时切了手指。

③⑤ 因为头发长得太长了，想去剪一剪。③⑥ 先挂上电话，等一会儿再拨。

③⑦ 请把电灯的开关关上。

【注 62】例③⑥の〔電話を切る〕和〔電話をかける〕同様、是习惯说法。

きる (着る) 他動詞上一段

③⑧ シャツの上にセーターを着ています。

③⑨ 外は寒いので、たくさん服を着てください。

③⑧ 衬衣外面穿着毛衣。③⑨ 外边冷，请多穿点儿。

く

くださる (下さる) 他動詞五段

- ① 先生^{せんせい}が私^{わたし}にこの本^{ほん}を^{くだ}さいました。
 ② 山田^{やまだ}さんが私^{わたし}の妹^{いもうと}に辞書^{じしょ}を^{くだ}さいました。

①老师给了我这本书。②山田给了我妹妹一本辞典。

【注 63】以〔AがBにCをくださる〕的形式使用。另外，常以〔～てください〕的形式作为表示“请求”的说法使用。

くだる (下る) 自動詞五段

- ③ 彼^{かれ}は船^{ふね}で川^{かわ}を^{くだ}りました。
 ④ バス^{バス}が山道^{やまみち}を^{くだ}って来^きます。

③他乘船顺河流而下。④公共汽车从山道上开下来。

くばる (配る) 他動詞五段

- ⑤ 全^{ぜん}員^{いん}にトランプ^{トランプ}を5枚^{まい}ずつ^{くば}ります。
 ⑥ 学^{がく}生^{せい}にプリント^{プリント}を^{くば}ります。
 ⑦ 駅^{えき}前^{まえ}でスーパ^{スーパー}開^{かい}店^{てん}のチラシ^{チラシ}を^{くば}っていました。

⑤每人发5张扑克牌。⑥发给学生印刷品。⑦在火车站前有人发超市开店的广告。

くもる (曇る) 自動詞五段

⑧ 空が曇ってきました。

⑨ 湯気で眼鏡が曇りました。

⑧ 天阴起来了。⑨ 水蒸气弄得眼镜模模糊糊。

くらす (暮らす) 自動詞五段 ⑩～⑫／他動詞五段 ⑬～⑮

⑩ 子供のころ、外国で暮らしていました。

⑪ 両親と3人で暮らしています。

⑫ ひと月10万円で暮らすのは難しいです。

⑬ 娘は結婚して、幸せに暮らしています。

⑭ 毎日を平穩に暮らすことがいちばんの幸せです。

⑮ 彼は晩年、平和な日々を暮らしました。

⑩ 小时候在外国生活过。⑪ 和父母住在一起，三个人生活。⑫ 一个月10万日元生活起来很困难。⑬ 女儿结婚了，生活得很幸福。⑭ 每天能平平安安地生活是最大的幸福。⑮ 他晚年度过了平安的岁月。

【注64】〔Aで暮らす〕的A处，有时加入表示“场所”的词语(例⑩)，有时加入人数或生活费的金额等数字(例⑪、⑫)。〔暮らす〕作为他动词的用法不多。〔Bを暮らす〕的B处只可以用〔毎日〕〔日々〕等几个有限的词语。

くらべる (比べる) 他動詞下一段

⑯ 2種類の商品を比べます。

⑰ 東京の物価を北京の物価と比べます。

⑱ 農産物に関して、中国と日本を比べてみます。

⑲ 北京の冬と東京の冬を比べると、北京のほうが寒い
です。

⑳ 沖縄は福岡に比べて暖かいです。

⑯ 比较两种商品。⑰ 把东京的物价和北京的物价做比较。⑱ 关于农产品将中国和日本做一下比较。⑲ 北京的冬天和东京的冬天相比，北京的冬天冷。⑳ 与福岡相比冲绳暖和。㉑ 和去年相比今年雪多。

【注65】〔AとB(と)を比べる〕是基本形。后一个〔と〕通常可以省略。〔AをBと比べる〕〔BをAと比べる〕意思相同。这时，是把A和B对等地进行比较。而〔AはBに／

- ②① 今年は去年と比べて雪が多いです。

と比べて)の句型中A是话题的中心, B则是比较的对象(例②①、②①)。

くりかえす (繰り返す) 他動詞五段

- ②② 彼は同じことを繰り返して言いました。
②③ 過ちを繰り返してはいけません。

②② 同样的事他重复说了好几次。②③ 错误不能重犯。

くる (来る) 自動詞カ変

- ②④ 明日、友人が私の家に／へ来ます。
②⑤ 梁さんは毎日自転車で学校に来ます。
②⑥ 小鳥が毎朝庭に餌を食べに来ます。
②⑦ もうすぐ夏が来ます。

②④ 明天朋友来我家。②⑤ 小梁每天骑自行车来学校。②⑥ 小鸟每天早上来院子吃食。②⑦ 夏天就要来了。

くるしむ (苦しむ) 自動詞五段

- ②⑧ レポートが書けなくて、苦しんでいます。
②⑨ 住民が公害に苦しんでいます。
③⑩ あの人のすることは理解に苦しみます。

②⑧ 报告写不出来, 正烦着呢。②⑨ 住民正在遭受公害的痛苦。③⑩ 那个人做的事令人难以理解。

【注66】〔～に苦しむ〕的〔に〕表示原因或理由。例③⑩的〔理解に苦しむ〕是习惯说法, 以〔理解できない〕的意思常用。多在责难人时使用。

くれる (暮れる) 自動詞下一段

③① 日^ひが暮^くれました。

③② 今年^{ことし}ももうすぐ暮^くれます。

③③ 道^{みち}に迷^{まよ}って途^と方^{ほう}にくれている時^{とき}、親^{しん}切^{せつ}な人^{ひと}が助^{たす}けてくれました。

③①天黑了。③②今年也快结束了。③③迷了路不知如何是好时一位好心人帮助了我。

【注 67】例③③的〔途方にくれる〕是习惯说法，意思是〔困ってしまう〕〔どうしたらよいかわからなくなる〕即“感到为难”“不知如何是好”的意思。这种情况多用平假名书写。

け

けいけんする (経験する) 他動詞サ行変格

① 彼女^{かのじょ}は海外^{かいがい}での生活^{せいかつ}を経^{けい}験^{けん}しています。

② 日本^{にほん}でいろいろなこと^{こと}を経^{けい}験^{けん}しました。

①她经历过海外生活。②在日本经历了许多事情。

けす (消す)

【→きえる (消える)】

こ

こえる (越える・超える) 自動詞下一段

- ① 隣村^{となりむら}に行くには、あの山^{やま}を越えます。
 ② まもなく国境^{こっきょう}を越えます。
 ③ ラクダで砂漠^{さばく}を越えます。
 ④ 気温^{きおん}が30度^どを超えました。
 ⑤ 参加者^{さんかしゃ}は1,000人^{にん}を超えました。

①去邻村要越过那座山。②就要过国境了。③骑骆驼穿越沙漠。④气温超过了30度。⑤参加者超过了1000人。

【注68】〔越える〕使用范围比较广泛，而〔超える〕只在表示超过了具体数值时使用。

こぐ

他動詞五段

- ⑥ ボートをこぎたいです。
 ⑦ 自転車^{じてんしゃ}をこいで、坂^{さか}を上ります。

⑥想划小艇。⑦蹬着自行车爬坡。

【注69】〔こぐ〕仅限于表达划船或小艇、骑自行车、荡秋千等。

こたえる (答える) 自動詞下一段

- ⑧ 先生^{せんせい}の質問^{しつもん}に答えます。
 ⑨ 次の問い^{つぎの}に答えなさい。
 ⑩ 質問^{しつもん}をされて、「わかりません」と答えました。
 ⑪ 名前^{なまえ}を呼ばれたら、「はい」と答えてください。

⑧回答老师的问题。⑨请回答下面的问题。⑩被提问，回答说“不知道”。⑪被叫到名字时请回答“到”。

【注70】〔～と答える〕的〔と〕表示引用(例⑩、⑪)。

こまる (困る) 自動詞五段

- ⑫ 息子が勉強をしないので困ります。
 ⑬ 財布をなくして困りました。
 ⑭ 水不足で困っています。
 ⑮ 彼は今、生活に困っています。

⑫ 由于儿子不学习到感到很为难。⑬ 钱包丢了, 不知如何是好。⑭ 因为缺水而犯愁。⑮ 他现在生活很困难。

【注 71】〔～で困る〕表示为难的原因(例⑭)。〔～に困る〕表示感到为难的对象(例⑮)。〔～で〕〔～に〕的前面都用简短的名词。具体说明为难的理由以及原因时还用〔～ので〕〔～から〕〔～て〕(例⑫、⑬)。

こむ (込む) 自動詞五段

- ⑯ 夕方は道路が込みます。
 ⑰ 朝のバスは通勤客で込んでいます。
 ⑱ デパートは大勢の客で込んでいました。
 ⑲ 都心の道路はいつも込んでいます。
 ⑳ 毎朝込んだ電車に乗って通勤しています。
 ㉑ 道路が込んでいたので遅刻してしまいました。

⑯ 傍晚道路拥挤。⑰ 早上的公共汽车里挤满了去上班的人。⑱ 百货商店因大量的顾客很拥挤。⑲ 都心的公路总是很拥挤。⑳ 每天坐着拥挤的电车上班。㉑ 因为道路拥挤迟到了。

こわす (壊す) 他動詞五段 ㉒～㉔

こわれる (壊れる) 自動詞下一段 ㉕㉖

- ㉒ 子供が私のカメラを壊してしまいました。
 ㉓ 古い家を壊して新しい家を建てました。
 ㉔ 食べ過ぎておなかを壊しました。
 ㉕ カメラが壊れました。
 ㉖ 地震で家が壊れました。

㉒ 孩子把我的照相机弄坏了。㉓ 拆了旧房, 盖起了新房。㉔ 吃多了, 把肚子吃坏了。㉕ 照相机坏了。㉖ 因为地震房子震坏了。

【注 72】例㉓的〔おなかを壊す〕是习惯说法。此外还有〔体を壊す〕的说法。但没有〔頭を壊す〕〔足を壊す〕〔おなかが壊れた〕的说法。

さ
し
す
せ
そ

さ

さがす (捜す・探す) 他動詞五段

- ① いなくなった犬^{いぬ}を捜^{さが}しています。
 ② 警察^{けいさつ}が犯人^{はんじん}を捜^{さが}しています。
 ③ 何^{なに}を捜^{さが}しているのですか。
 ④ もう少し広い部屋^{へや}を捜^{さが}しています。
 ⑤ 仕事^{しごと}を捜^{さが}しています。

①在寻找丢失的狗。②警察在搜查犯人。③你在找什么?④在找更宽敞一点的房子。⑤正在找工作。

さがる (下がる) 自動詞五段 ⑥～⑧

さげる (下げる) 他動詞下一段 ⑨～⑪

- ⑥ 熱^{ねつ}がやっと下^さりました。
 ⑦ サッカーばかりしていたので、成績^{せいせき}が下^さりました。
 ⑧ バスの運賃^{うんちん}が200円^{えん}から180円^{えん}に下^さりました。
 ⑨ 薬^{くすり}を飲んで熱^{ねつ}を下^さげました。
 ⑩ バス会社^{がいしや}が運賃^{うんちん}を200円^{えん}から180円^{えん}に下^さげました。
 ⑪ 炉^ろの温度^{おんど}を500度^どから200度^どまで下^さげます。

⑥烧总算退了。⑦光顾玩足球,学习成绩下降了。⑧公共汽车的票价从200日元降到了180日元。⑨吃药把烧退了。⑩公共汽车公司把票价从200日元降到了180日元。⑪把炉子的温度从500度降到200度。

【注73】特别强调、限定下降后的数值时用〔～まで下げる〕(例⑩), 实际使用时一般用〔～に下げる〕。

さく (咲く) 自動詞五段

- ⑫ 花壇^{かだん}の花^{はな}が咲^さきました。
 ⑬ 庭^{にわ}にバラ^{ばら}が咲^さいています。

⑫花坛里的花开了。⑬庭园里的玫瑰花盛开着。⑭北海道的樱花开花时间是4月底左右。

- ⑭ 北海道で桜が咲くのは4月の終わりのころです。

さけぶ (叫ぶ) 自動詞五段

- ⑮ 張さんが海に向かって何か叫んでいます。
 ⑯ 誰かが「助けて」と叫びました。
 ⑰ 「おい」と3階の窓から下の人に叫びました。
 ⑱ 「がんばれ」と大声で叫んで応援しました。

⑮ 小张朝着大海叫喊着什么。⑯ 不知是谁喊了“救命啊”。⑰ 从3楼的窗户向下面的人喊了一声“喂!”

⑱ 大声喊着“加油”助威。

【注74】例⑮～⑱〔～と叫ぶ〕的〔と〕表示引用, 例⑱〔大声で叫ぶ〕表示叫喊的样子。

さける (避ける) 他動詞下一段

- ⑲ 対向車を避けようと、慌てて車のハンドルを切りま
した。
 ⑳ 最近、あの人は私を避けているようです。
 ㉑ 車がよく通る道を避けて散歩します。
 ㉒ 注射をした日は入浴を避けてください。

⑲ 为躲避对面开来的车, 慌忙转动了方向盘。㉑ 最近他好像在躲着我。㉒ 避开常跑车的路线散步。㉒ 打了针的当天请不要洗澡。

さげる (下げる)

【→さがる (下がる)】

ささえる (支える) 他動詞下一段

- ②③ 倒れないように梯子を両手で支えました。
 ②④ わが家では父が一家の生活を支えています。
 ②⑤ 彼がアルバイトで家を支えています。

②③ 为了防止梯子倒下用双手扶住了它。②④ 在我家父亲维持着一家的生活。②⑤ 他靠打临时工支撑着家。

【注75】例②④、②⑤的〔生活を支える〕〔家を支える〕是〔働いて生活費を稼ぐ〕即“用劳动挣生活费”的习惯说法。

さす (差す) 自動詞五段 ②⑥／他動詞五段 ②⑦～②⑨

- ②⑥ 庭に朝日がさしています。
 ②⑦ もらった花を花瓶にさして部屋に飾りました。
 ②⑧ 工員は定期的に機械に油をさします。
 ②⑨ 傘をささないで歩いたら、すっかり濡れてしまいました。

②⑥ 朝阳照着庭院。②⑦ 把别人送的花插进花瓶放到房间里。②⑧ 工人定期给机器注油。②⑨ 走路没打伞, 全身都湿透了。

さす (指す・刺す) 他動詞五段

- ③⑩ 彼は地図を指して道順を教えてくださいました。
 ③⑪ 授業中に先生は生徒を指して答えさせます。
 ③⑫ 荊軻は始皇帝を刺そうとしました。
 ③⑬ 蚊に体のあちこちを刺されてしまいました。

③⑩ 他指着地图告诉了我怎么走。③⑪ 上课时老师点名让学生回答。③⑫ 荆轲企图行刺秦始皇。③⑬ 身上许多地方都被蚊子咬了。

さそう (誘う) 他動詞五段

- ③④ 友達を誘って海に行くつもりです。
 ③⑤ 彼女を映画に誘いました。
 ③⑥ 私は、旅行をしようと友達を誘いました。

③④ 想约朋友去海。③⑤ 约她看电影了。
 ③⑥ 我邀朋友“咱们去旅行吧”。

さます (覚ます) 他動詞五段 ③⑦～④⑩

さめる (覚める) 自動詞下一段 ④①～④⑤

- ③⑦ 今朝いつもより早く目を覚めました。
 ③⑧ 真夜中に誰かの叫び声で目を覚めました。
 ③⑨ 赤ちゃんは物音に目を覚めました。
 ④① 少し風にあたって、酔いを覚ましたほうがいいですよ。
 ④② 今日は朝早く目が覚めました。
 ④③ 誰かの叫び声で目が覚めました。
 ④④ 大きな物音に目が覚めました。
 ④⑤ 麻醉から覚めると、母の心配そうな顔が見えました。
 ④⑥ 母に起こされて、夢から覚めました。

③⑦ 今天早上比平时醒得早。③⑧ 半夜里被叫声吵醒。③⑨ 婴儿被声音吵醒了。④① 还是吹吹风醒醒酒好。④② 今天一大早就醒了。④③ 被叫声吵醒了。④④ 被巨大的声响吵醒了。④⑤ 从麻醉中一苏醒过来就看见了母亲那担心的面孔。④⑥ 被母亲叫起，从梦中醒过来。

【注76】用〔覚める〕的有〔夢〕〔眠り〕〔麻醉〕〔酔い〕〔目〕等，〔夢〕〔眠り〕〔麻醉〕多用〔～から覚める〕的形式，〔酔い〕多用〔酔いが覚める〕的形式。〔目〕一定要说〔目が覚める〕的形式。

さわぐ (騒ぐ) 自動詞五段

- ④⑥ 子供たちが教室で騒いでいます。
 ④⑦ 突然の石油の値上がりになど騒ぎました。
 ④⑧ 湖に竜がいるという噂で住民が騒いでいます。

④⑥ 孩子们在教室里吵闹着。④⑦ 石油的突然涨价使人们骚动起来。④⑧ 居民们为湖中有龙的传闻而骚动。

【注77】例④⑦〔～に騒ぐ〕的〔に〕

和例④〔～で騒ぐ〕的〔で〕都表示发慌、骚动的理由、原因。用〔に〕的句子用于比较郑重的场面。例⑦是〔人々が値上がりに反対している／抗議している〕即“人们在反对、抗议石油涨价”的意思。例⑧是〔噂が評判になる〕即“传闻的气势越来越大”，〔住民が興味を持ってその噂をみんなでしている〕即“居民们兴趣浓厚地参与传闻”的意思。

さわる (触る) 自動詞五段

④ 恐る恐る馬にさわってみました。

⑤ お父さんの大事なカメラにさわらないでください。

⑤ 汚れた手で商品にさわってはいけません。

④ 战战兢兢地摸了马一下。⑤ 别去摸爸爸的心爱的照相机。⑤ 不能用脏手触摸商品。

し

しかる (叱る) 他動詞五段

① 父親が息子をしかりました。

② 上司が部下の不注意をしかりました。

③ 先生は生徒が遅刻したことをしかりました。

④ 宿題を忘れて、先生にしかられました。

① 父亲训斥了儿子。② 上司训斥了部下的疏忽。③ 老师训斥学生迟到了。④ 忘了做作业被老师训斥了一顿。

しずむ (沈む) 自動詞五段

- ⑤ 衝突事故で船が沈みました。
 ⑥ 春分と秋分の日、太陽は真西に沈みます。
 ⑦ ダムの建設で村は湖底に沈んでしまいました。
 ⑧ 父親の死で彼女は悲しみに沈んでいます。

⑤因撞船事故船沉没了。⑥春分和秋分的时候太阳向正西落下。⑦因建设水库, 村子沉到了湖底。⑧因为父亲的去世, 她沉浸在悲痛之中。

【注78】例⑧的〔悲しみに沈む〕表示悲哀的状态或悲哀的心情长时间持续着的意思。

しぬ (死ぬ) 自動詞五段

- ⑨ 祖母は1990年に死にました。
 ⑩ 祖父は99歳で死にました。
 ⑪ 犬が病気で死にました。

⑨祖母于1990年去世了。⑩祖父99岁时去世了。⑪狗病死了。

【注79】〔～で死ぬ〕的〔で〕有表示死亡的年龄的用法(例⑩)和表示死亡的原因的用法(例⑪)。用于人时〔なくなる〕比〔死ぬ〕常用。报纸上和电视新闻里还用〔死亡する〕的说法。

しまる (閉まる) 自動詞五段 ⑫～⑭

しめる (閉める) 他動詞下一段 ⑮⑯

- ⑫ 風でドアが閉まりました。
 ⑬ 窓が閉まっています。
 ⑭ 新世界デパートは毎晩8時に閉まります。
 ⑮ 冷房中はドアを閉めてください。
 ⑯ 私は毎日夕方6時に店を閉めます。

⑫风吹得门关上了。⑬窗户关着。⑭新世界百货商店每天晚上8点关门。⑮开冷气时请关门。⑯我每天傍晚6点关店。

しらせる (知らせる) 他動詞下一段

- ①⑦ 田中さんに明日の仕事の予定を知らせます。
 ①⑧ 母に電話で試験に受かったことを知らせました。
 ①⑨ 明日何時に集合するか、みんなに知らせました。
 ②⑩ 明日は授業がないとみんなに知らせました。

①⑦ 告诉田中明天的工作安排。①⑧ 打电话告诉母亲考试通过了。①⑨ 明天几点集合都通知了大家。②⑩ 明天没课的事已通知了大家。

【注 80】〔～かを知らせる〕的句型中的〔を〕常被省略。例①⑨就是〔明日何時に集合するかをみんなに知らせました〕的〔を〕被省略了的形式。〔～と知らせる〕的〔と〕表示引用 (例②⑩)。

しらべる (調べる) 他動詞下一段

- ②① 中国でも日本でも、5 年に 1 度、国の人口を調べます。
 ②② 警察官が交通事故の原因を調べています。
 ②③ 刑事が容疑者の家の中を調べました。
 ②④ わからない単語を辞書で調べてください。

②① 中国、日本都是每 5 年调查一次全国的人口。②② 警察在调查交通事故的原因。②③ 刑警搜查了嫌疑犯的家。②④ 不懂的词请用辞典查一下。

しる (知る) 他動詞五段

- ②⑤ 私たちは自国の歴史を知らなければなりません。
 ②⑥ 私は王さんをよく知っています。
 ②⑦ その事件のことを新聞で知りました。

②⑤ 我们必须要了解本国的历史。②⑥ 我非常了解小王。②⑦ 我从报纸上知道了那一事件。

【注 81】〔Aを知る〕是知道 A 的存在,〔Aのことを知る〕是了解 A 的具体内容的意义,实际使用时意义基本相同。

しんじる (信じる) 他動詞上一段

⑳ 私^{わたし}を信^{しん}じてください。

㉑ 私^{わたし}は仏教^{ぶつぎょう}を信^{しん}じています。

㉒ 私^{わたし}は、彼^{かれ}は必^{かならず}ず来^くると信^{しん}じています。

㉓ 请相信我。㉔ 我信仰佛教。㉕ 我相信他一定会来。

【注 82】〔～と信じる〕的〔と〕在引用所相信的内容时使用(例㉒)。

す

すう (吸う) 他動詞五段

① 汚^{よご}れた空^{くう}気^きを吸^すうと、体^{からだ}に悪^{わる}いです。

② 蝶^{ちょう}は花^{はな}の蜜^{みつ}を吸^すいます。

③ 木^きは根^ねから水^{みず}を吸^すいます。

④ 材^{ざい}木^{もく}は湿^{しつ}気^けを吸^すって重^{おも}くなりました。

⑤ たばこを吸^すうのは健康^{けんこう}によくありません。

① 呼吸被污染了的空气对身体有害。
② 蝴蝶吸取花蜜。③ 树从根部吸收水分。
④ 木材吸了潮气变重了。⑤ 吸烟对健康不好。

すぎる (過ぎる) 自動詞上一段 ⑥～⑨

すごす (過ごす) 他動詞五段 ⑩～⑭

⑥ 長^{なが}い冬^{ふゆ}が過^すぎてようやく暖^{あたた}かくなりました。

⑦ 9時^じ過^すぎたから、子^こ供^{ども}はもう寝^ねなさい。

⑧ 約^{やく}束^{そく}の時^じ間^{かん}を過^すぎても彼^{かの}女^{じょ}は来^きません。

⑨ 電^{でん}車^{しや}は川^{かわ}崎^{さき}を過^すぎて、まもなく横^{よこ}浜^{はま}に着^つきます。

⑩ 楽^{たの}しい夏^{なつ}休^{やす}み^みを過^すごしました。

⑥ 漫长的冬天过去了,总算暖和了。
⑦ 过9点了,小孩子快去睡觉。⑧ 过了约定的时间她也没来。⑨ 电车经过了川崎就要到横浜了。⑩ 度过了愉快的暑假。⑪ 在外国度过了学生时代。⑫ 打算在故乡和家人一起过春节。⑬ 大家在一起度过了愉快的时光。⑭ 在中国生活过3年。

- ⑪ 外国で学生時代を過ごしました。
 ⑫ 故郷で家族と春節を過ごすつもりです。
 ⑬ みんなで楽しい時を過ごしました。
 ⑭ 中国で3年間過ごしたことがあります。

すく (空く) 自動詞五段

- ⑮ 昼間はバスがすいています。
 ⑯ 道がすいていたので、目的地に早く着きました。
 ⑰ おなかですきました。

⑮ 白天的公共汽车比较空。⑯ 因为路不挤提前到达了目的地。⑰ 肚子饿了。

すくう (救う) 他動詞五段

- ⑱ 医者の使命は人の命を救うことです。
 ⑲ 部長が会社の危機を救いました。
 ⑳ 彼は人々を貧困から救いました。

⑱ 医生的使命是抢救人的生命。⑲ 部长挽救了公司的危机。⑳ 他把人们从贫困中拯救了出来。

すぐれる (優れる) 自動詞下一段

- ㉑ 彼女は優れた画家です。
 ㉒ あの学生は判断力が優れています。
 ㉓ 彼は記憶力に優れています。

㉑ 她是优秀的画家。㉒ 那个学生的判断力很出色。㉓ 他的记忆力很好。㉔ 该产品与其他公司的产品相比,各个方面都很出色。

- ②④ この製品は他社の製品に比べて、あらゆる面で優れています。

【注 83】例②的〔～が優れる〕是常用的形式，在书面语中用例③的〔～に優れる〕的形式来强调其能力之强。

すごす (過ごす)

【→すぎる (過ぎる)】

すすむ (進む) 自動詞五段 ②⑤～③②

すすめる (進める) 他動詞下一段 ③③～③⑧

- ②⑤ 列車は西へ／に進みます。
 ②⑥ 列車が海岸線を進んで行きます。
 ②⑦ 建設工事が計画どおりに進んでいます。
 ②⑧ 今年の9月、兄は大学に進みました。
 ②⑨ 彼は1年で課長から部長に進みました。
 ②⑩ 校舎移転の話が進んでいます。
 ③① ドイツの進んだ医学を学ぶために留学したいです。
 ③② この時計は少し進んでいます。
 ③③ 車をもう少し前に／へ進めてください。
 ③④ 年末の完成をめざして工事を進めています。
 ③⑤ 議長が会議を進めていきます。
 ③⑥ 時計を1時間進めます。
 ③⑦ 留学の準備を進めています。
 ③⑧ 長江産業との商談を進めてください。

②⑤ 列车向西前进。②⑥ 列车沿着海岸线前进。②⑦ 建设工程按计划进展着。②⑧ 今年9月哥哥考上了大学。②⑨ 仅一年的时间他就从科长升到部长。②⑩ 校舍迁移的事情进展顺利。③① 想去德国留学学习德国先进的医学技术。③② 这个表有点儿快。③③ 请把车再往前开一点儿。③④ 我们正在以年内完成为目标推进工程。③⑤ 议长主持会议的进行。③⑥ 把表拨快1个小时。③⑦ 正在做留学的准备。③⑧ 请展开和长江产业的商务谈判。

【注 84】表示方向时〔～へ進む〕〔～に進む〕基本按相同的意思使用，表示方向以外的内容时使用〔～に進む〕(例③⑤、③⑧)。例③⑥〔海岸線を進む〕即“沿着海岸线前进”的〔を〕表示通过的意思。

すすめる (勧める) 他動詞下一段

- ③⑨ 客にお茶を勧めます。
 ④⑩ 彼に病院へ行くことを勧めました。
 ④⑪ 病気の友達に漢方薬を飲むように勧めました。

③⑨ 请客人喝茶。④⑩ 劝他去医院看病。
 ④⑪ 向生病的朋友推荐吃中药。

すてる (捨てる) 他動詞下一段

- ④② 道にごみを捨てないでください。
 ④③ どんな困難に遭っても希望を捨ててはいけません。

④② 请不要往路上扔垃圾。④③ 遇到任何困难都不能丧失希望。

すべる (滑る) 自動詞五段

- ④④ スケート靴で氷の上を滑ります。
 ④⑤ スキーで山の上からふもとまで滑りました。
 ④⑥ 階段で滑って転び、けがをしてしまいました。
 ④⑦ 手が滑ってコップを落としてしまいました。
 ④⑧ 雪で道が滑ります。

④④ 穿着冰鞋在冰上滑。④⑤ 穿着滑雪板从山上滑到了山下。④⑥ 在台阶上滑倒滚落下来，跌伤了。④⑦ 手一滑把杯子掉了。④⑧ 因为有雪路滑。

すむ (済む) 自動詞五段

- ④⑨ 宿題はもう済みましたか。
 ⑤⑩ 軽いけがで済んでよかったです。
 ⑤⑪ 胃の検査は10分で済みました。
 ⑤⑫ 面接試験は5分で済みました。
 ⑤⑬ 経費は100万円で済みました。

④⑨ 作业已经做完完了吗?⑤⑩ 还好只受了点儿轻伤而已。⑤⑪ 胃检查10分钟就结束了。⑤⑫ 面试5分钟就结束了。⑤⑬ 经费有100万日元就解决了。

【注85】例⑤⑪～⑤⑬(～で済む)的〔で〕表示某一事情到结束为止所需要的时间、费用,用于比事先预想的要“少”的情况。比预想的要“多”的情况使用〔～では済まない〕。

すむ (住む) 自動詞五段

- ⑤④ 張さんは長春に住んでいます。
 ⑤⑤ 私は姉といっしょにアパートに住んでいます。

⑤④ 小张住在长春。⑤⑤ 我和姐姐一起住在公寓。

する 自動詞サ行変格 ⑤⑥～⑥④ / 他動詞サ行変格 ⑥⑤～⑦⑩

- ⑤⑥ 遠くで波の音がします。
 ⑤⑦ バラはいい香りがします。
 ⑤⑧ この牛乳は変な味がします。
 ⑤⑨ もうすぐ田中さんが来るような気がします。
 ⑥⑩ 彼は息子を医者にしました。
 ⑥⑪ 田中さんはその研究の結果を論文にしました。
 ⑥⑫ 彼は30万円もするカメラを持っています。
 ⑥⑬ 昼食はサンドイッチにします。

⑤⑥ 远处传来波涛声。⑤⑦ 玫瑰花味儿很香。⑤⑧ 这牛奶有股怪味儿。⑤⑨ 我觉得田中马上就会来。⑥⑩ 他把儿子培养成了医生。⑥⑪ 田中把研究的结果写成了论文。⑥⑫ 他有一架值30万日元的照相机。⑥⑬ 午饭吃三明治。⑥⑭ 当半径为R,圆周长为 $2\pi R$ 时,圆周长为 $2\pi R$ 。⑥⑮ 学习日语。⑥⑯ 和朋友打乒乓球。⑥⑰ 在高中当教师。⑥⑱ 腿受伤了。⑥⑲ 本田总系着漂亮的领带。⑦⑩ 她左手的无名指上戴着戒指。

【注86】〔～がする〕表示感觉(例⑤⑥～⑤⑨),〔～にする〕表示结果(例⑥⑩～⑥⑬),〔～とする〕(例⑥⑭)。

⑥4 半径をR、円周率を π とすれば、円周は $2\pi R$ となる。

⑥5 日本語の勉強をします。

⑥6 友達とピンポンをします。

⑥7 高校で先生をしています。

⑥8 足にけがをしました。

⑥9 本田さんはいつもすてきなネクタイをしています。

⑦0 彼女は左手の薬指に指輪をしています。

的〔と〕和〔～にする〕(例⑥3)的〔に〕都表示所做出的决定,表示定义时用〔～とする〕。〔～をする〕表示动作的对象或目的。

すわる (座る) 自動詞五段

⑦1 その椅子に座ってください。

⑦2 教室のいちばん前に座ります。

⑦3 公園のベンチに座って彼を待ちました。

⑦1请坐在那把椅子上。⑦2坐在教室的最前面。⑦3坐在公园的长椅子上等他了。

せ

せおう (背負う) 他動詞五段

① 重たい荷物を背負って山を下りました。

② 母親が子供を背負って働いています。

③ 父の死後、私が一家を背負ってきました。

①背着沉重的东西下了山。②母亲背着孩子干活。③父亲去世后是我担负着一家的生活。

【注87】例③的〔一家を背負う〕是〔家族が生活できるように責任を持つ〕即“有担负全家人生活的责任”意思的习惯说法。

そ

そだつ (育つ) 自動詞五段 ①～④

そだてる (育てる) 他動詞下一段 ⑤～⑨

- ① 子供が元気に育っています。
 ② 私は北京で育ちました。
 ③ 息子が立派な医者に育ちました。
 ④ 校庭の木が大きく育ちました。
 ⑤ 母は6人の子供を育てました。
 ⑥ 子犬を牛乳で育てます。
 ⑦ 子供を田舎で育てたいです。
 ⑧ 息子を立派な医者に育てました。
 ⑨ 庭でバラを育てています。

① 孩子健康地成长着。② 我是在北京长大的。③ 儿子成长为出色的医生了。④ 校园的树长大了。⑤ 母亲养育了6个孩子。⑥ 用牛奶喂养小狗。⑦ 想在乡下抚养孩子。⑧ 把儿子培养成了出色的医生。⑨ 在院子里种养着玫瑰花。

す・せ・そ

そろう 自動詞五段

- ⑩ 参加者全員がそろいました。
 ⑪ 彼らは背の高さがそろっています。
 ⑫ あの本屋には日本語の参考書がそろっています。

⑩ 参加者全员到齐了。⑪ 他们的个头儿很齐。⑫ 那家书店的日语参考书很齐全。

